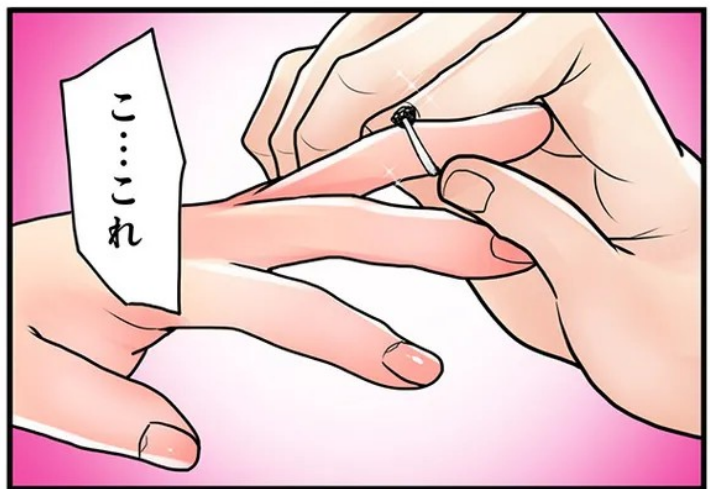


【完全版】

メ
ー
は
お
に
い
ち
ゃ
ん

REN

ハジメテはおにちゃん



まだ付き合っ
て一年だけど…

ずっと一緒に
いたいって思っ
てる…

たくや
拓弥さん…

嬉しい…

私でよかったら…
よろしくお願
いします

千花！

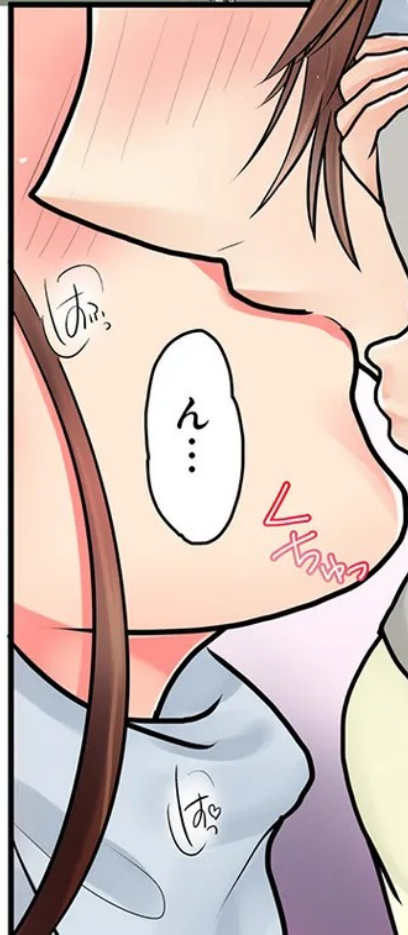
拓弥さんは入社した時
指導担当をしてくれた先輩でー

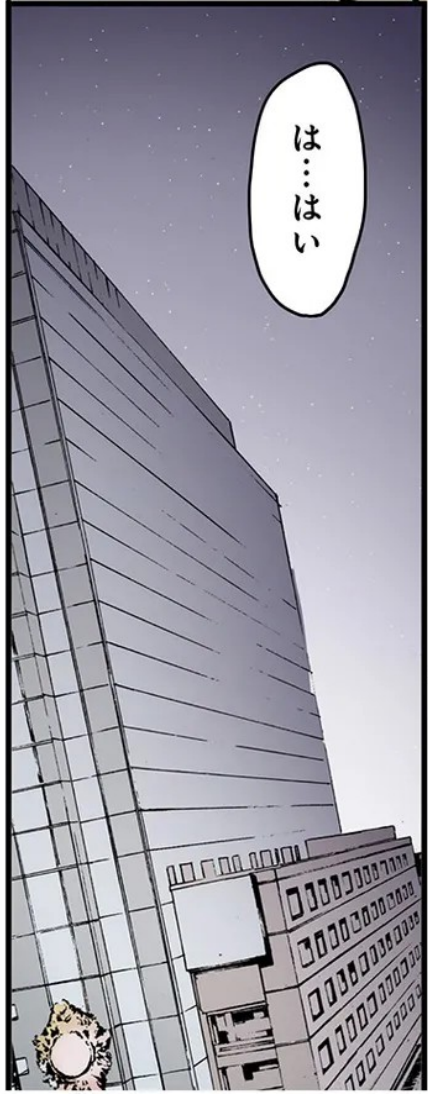
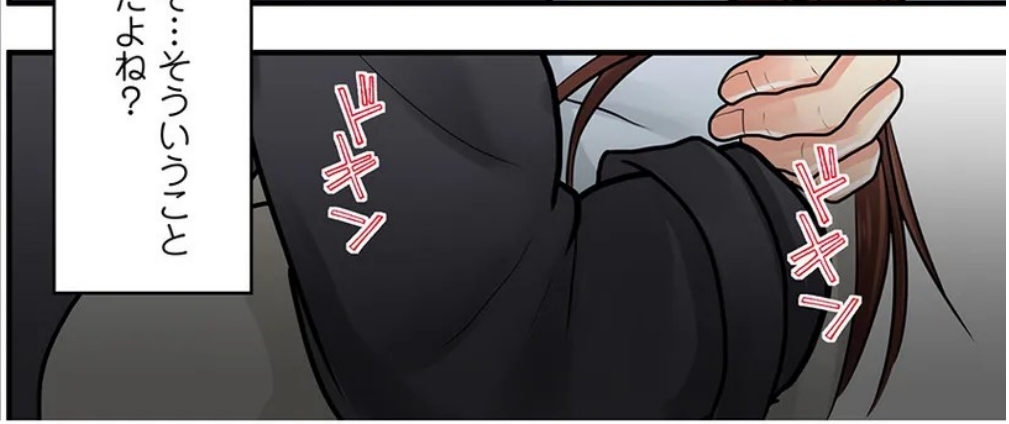
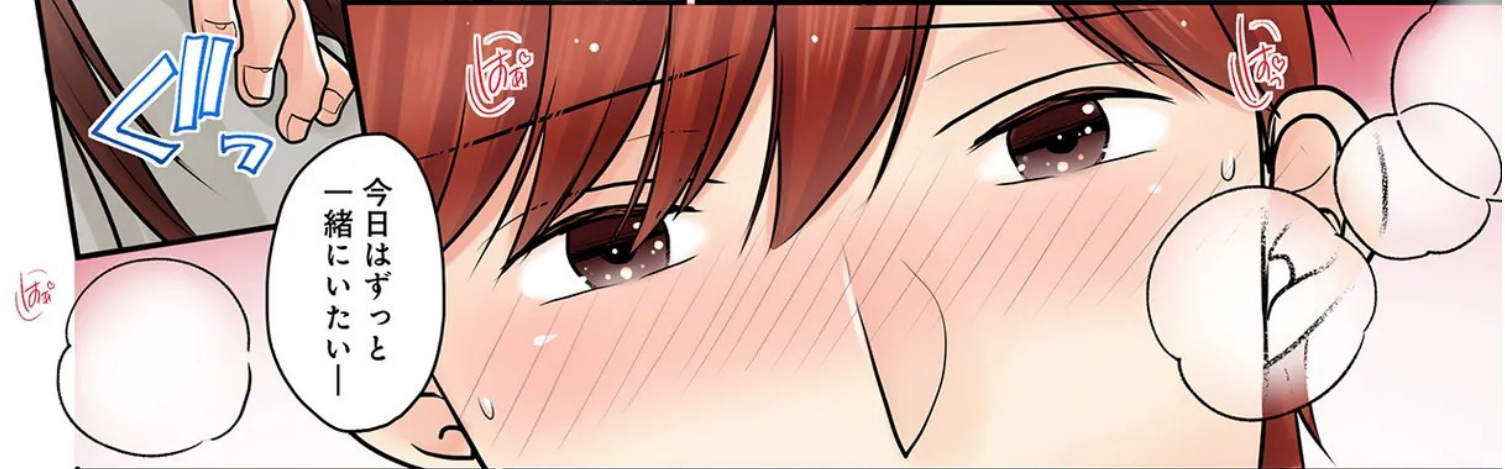
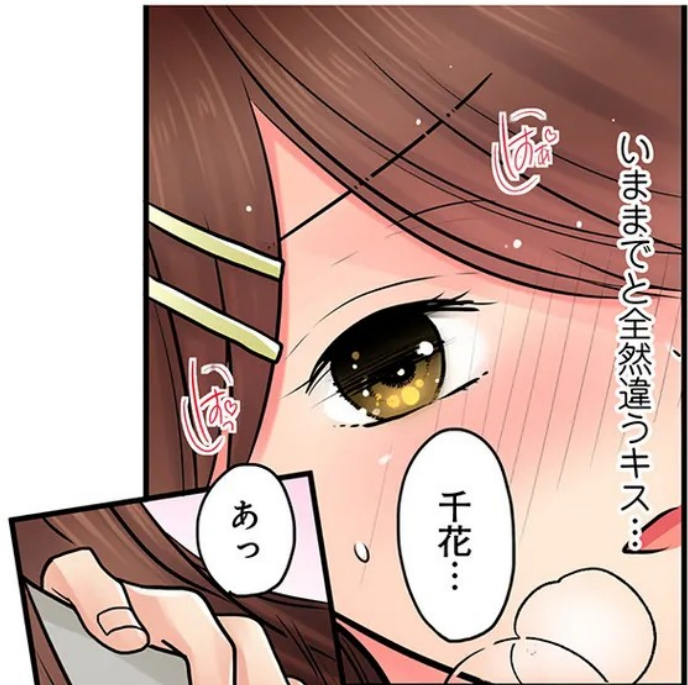
よろしくね

よろしくお願
い
します！

指導は厳しかったけど
仕事の後はフォローもしてくれて

プライベートでも
よく話すようになって…







千花…
きれいだよ

拓弥さん…
はずかしい…

ん…っ

その…私…
初めて…でっ

うん…そうだと
思ってた

あつごめんなさい
もう帰るね

ええっ

ねえ…
今夜は…

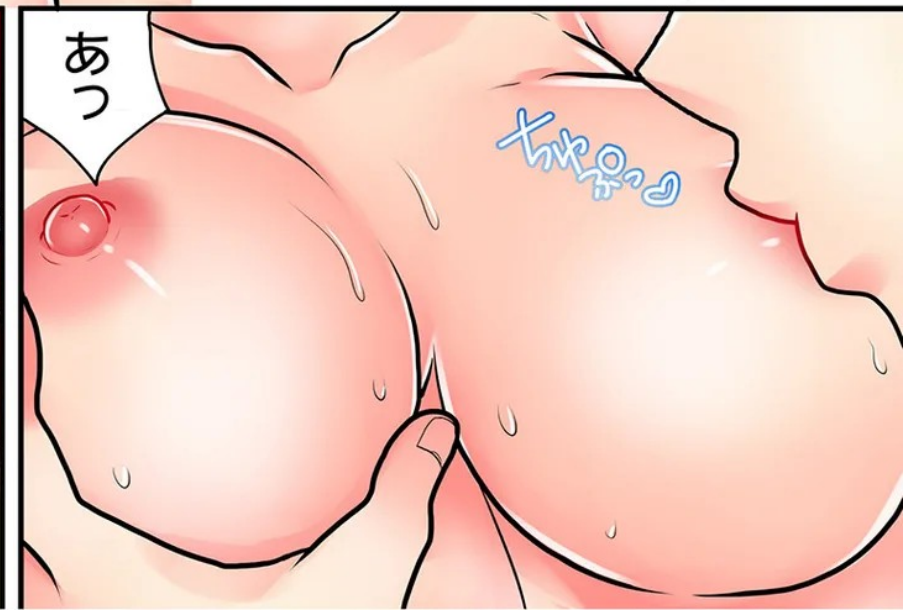
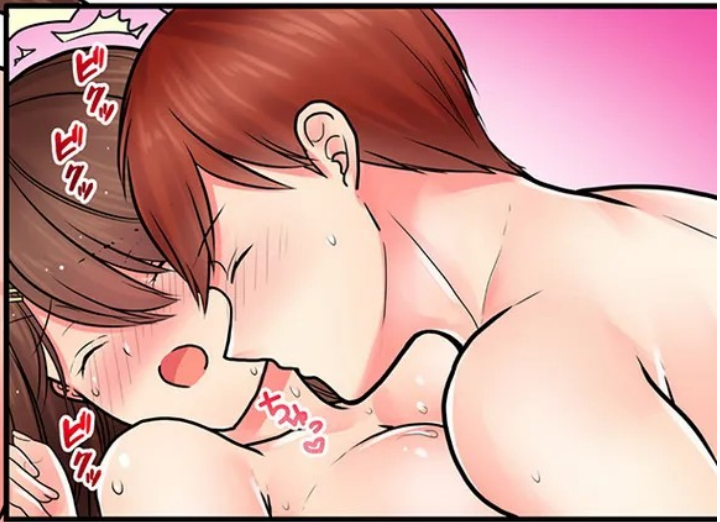
ビギ ビギ

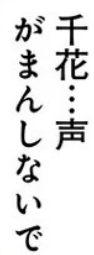
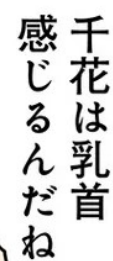
今まで誘っても
避けられてたから…

でも…

ん…

ちゅ





もつと聞きたい：
千花の感じてる声



ぐちゃ

んあ♡

ひあ♡

や…私…っ
こんなに濡れて…っ

や…いやあ…
これは…っ♡

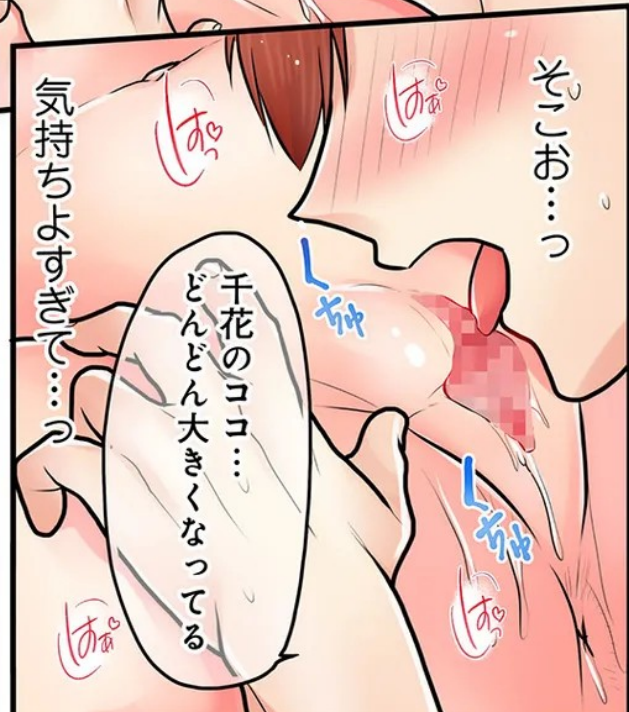
嬉しいな…
こんなに感じて
くれてるなんて…

あ…だめ…っ♡

ひあ…っ♡

そんな…
だめ活い…っ

そんなところ…
だめえっ♡♡





わ...私...

や...あ♡
へん...っ♡

びん
びん
びん
びん
びん

びん
びん

びん
びん

私...舐められて
いつちやった...♡

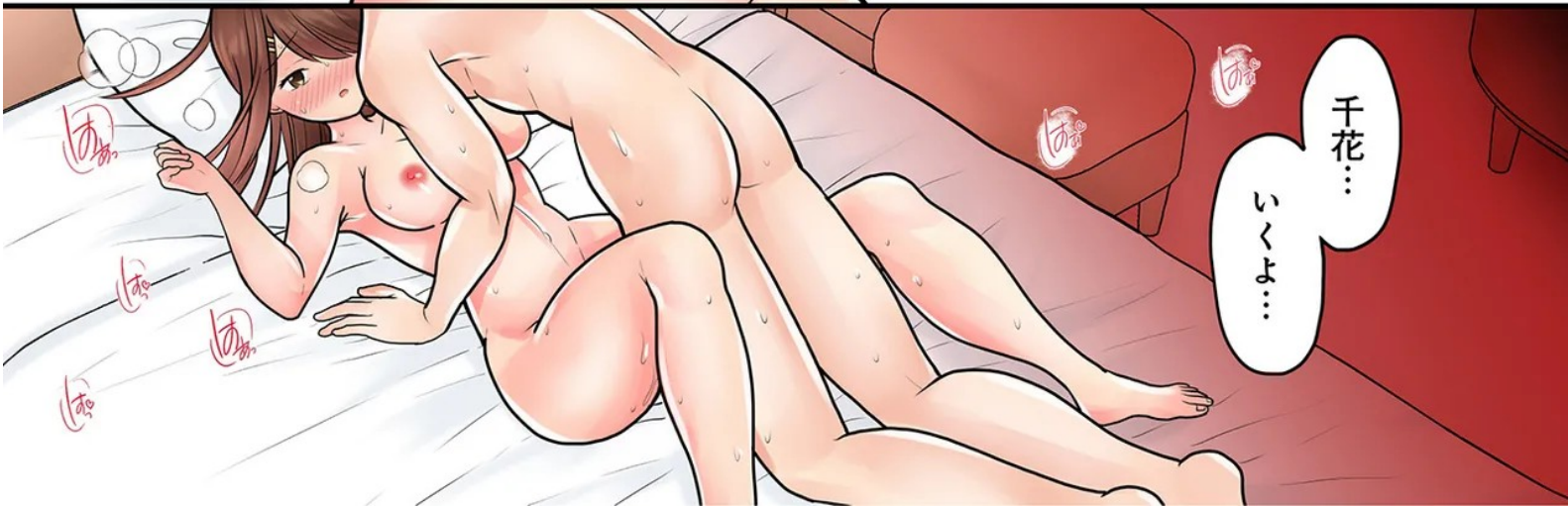
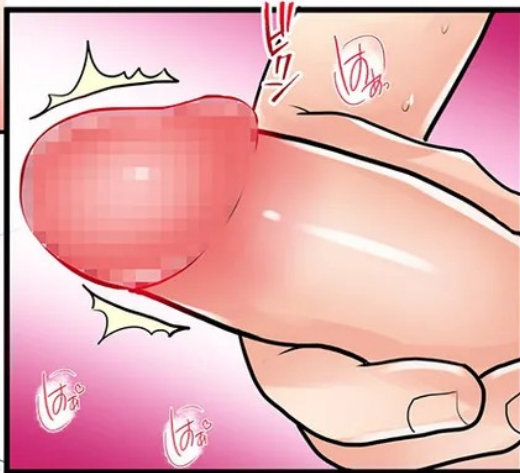
や...っこれっ♡♡
変になっちゃ♡♡

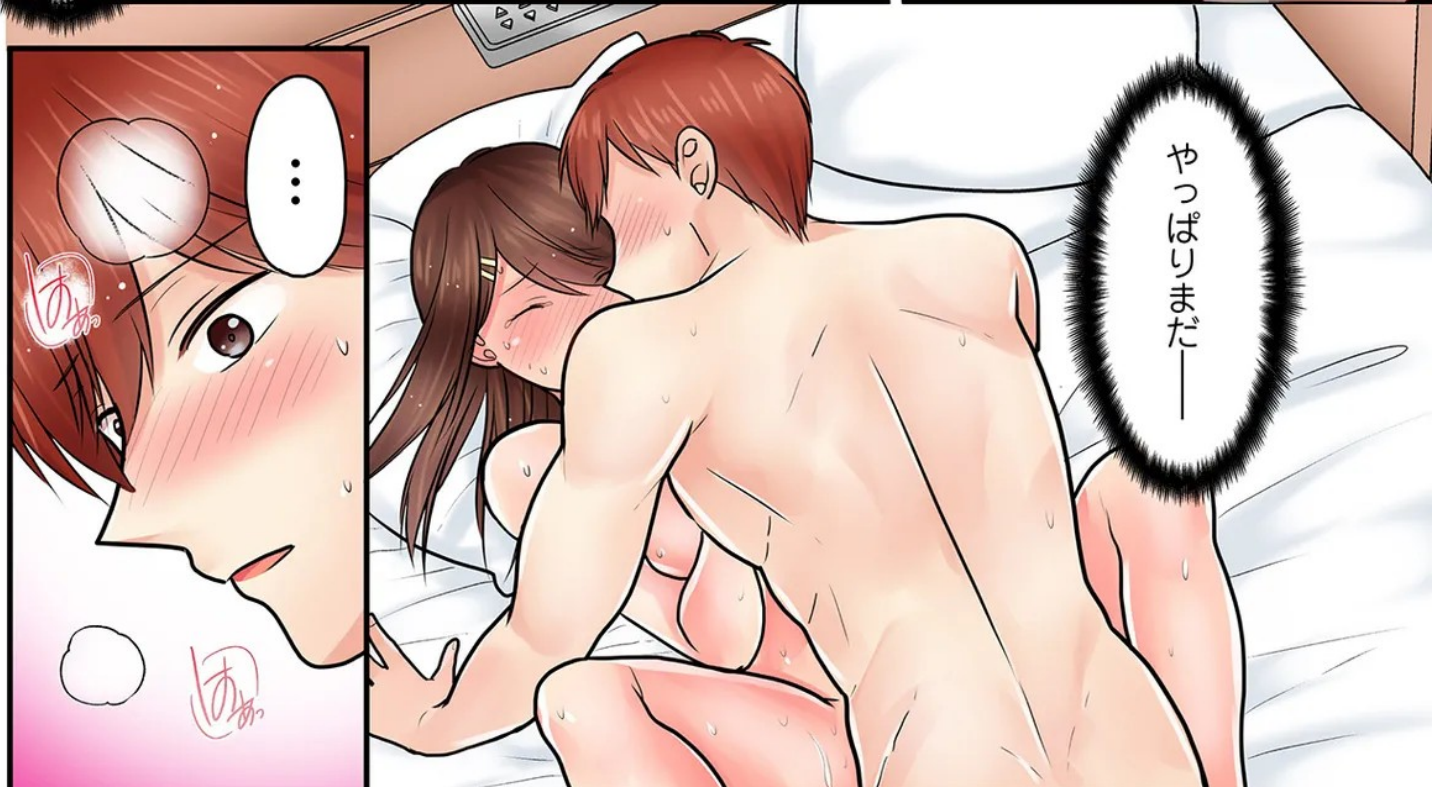
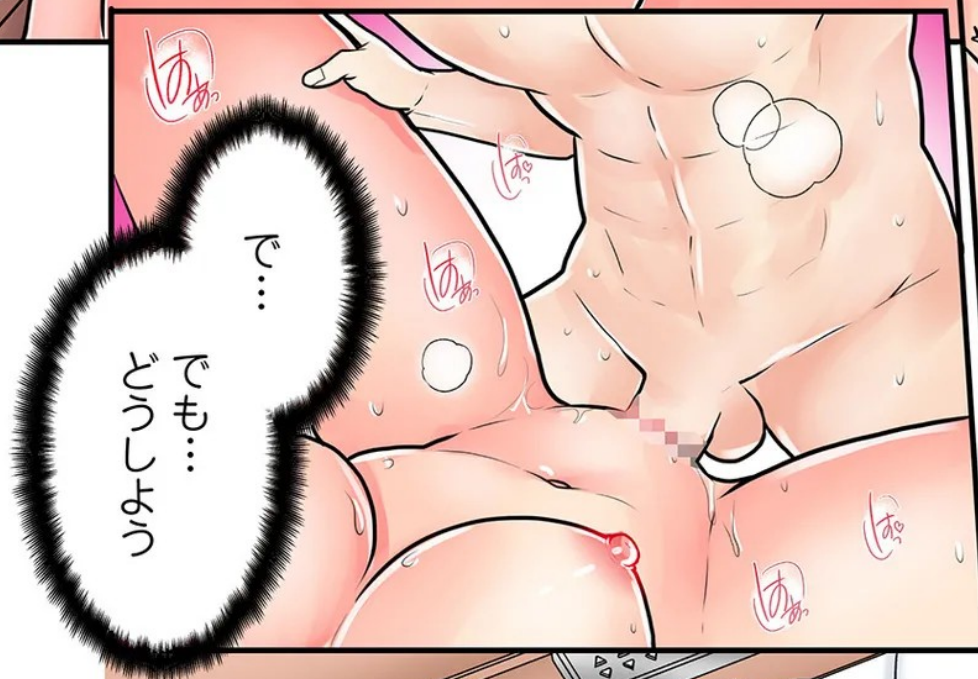
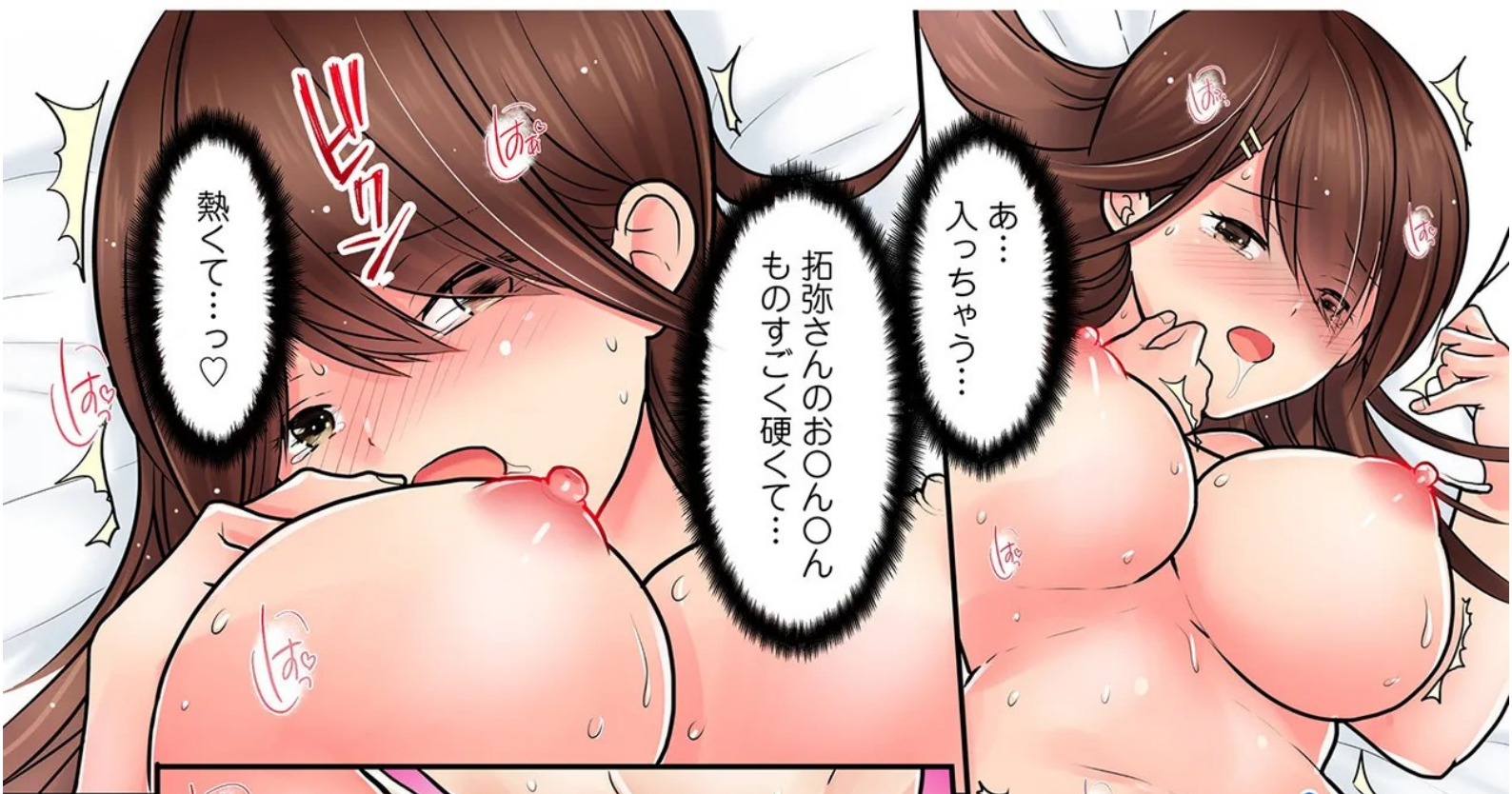
あああっ♡

千花のイクときの顔
たままない...っ

まだあそこビクビクしてる...♡

あっ♡







やっぱり…
今日はやめよう

え…拓弥さ



千花…

ぎゅっ



ありがとう

ごめんね…

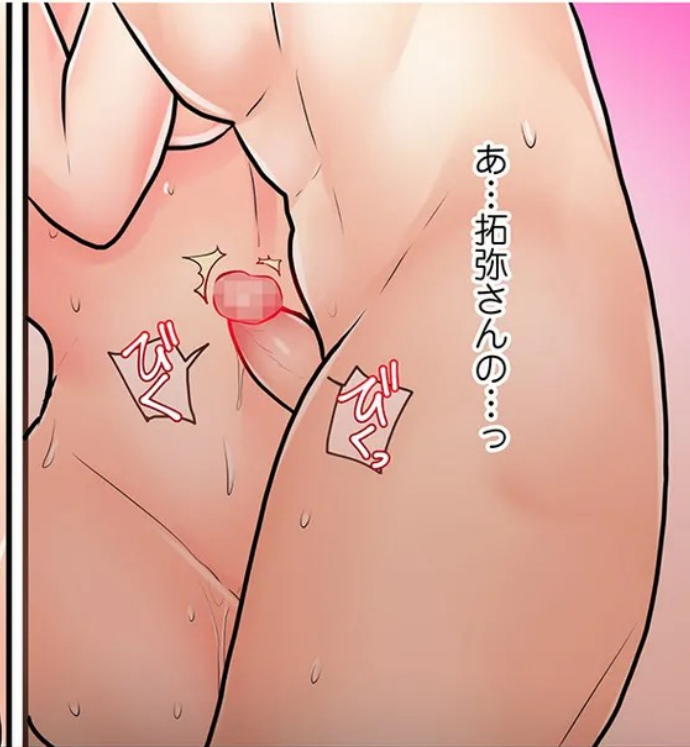


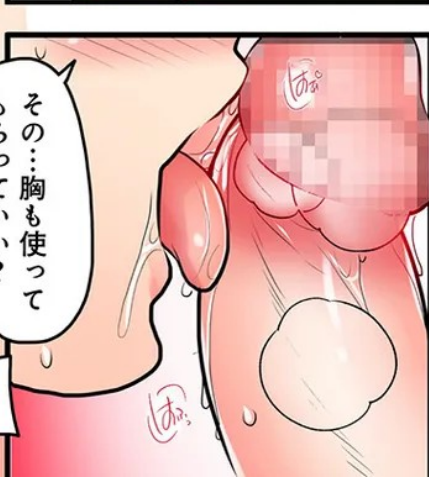
やっぱりちゃんと
式挙げるまでは
ガマンするよ

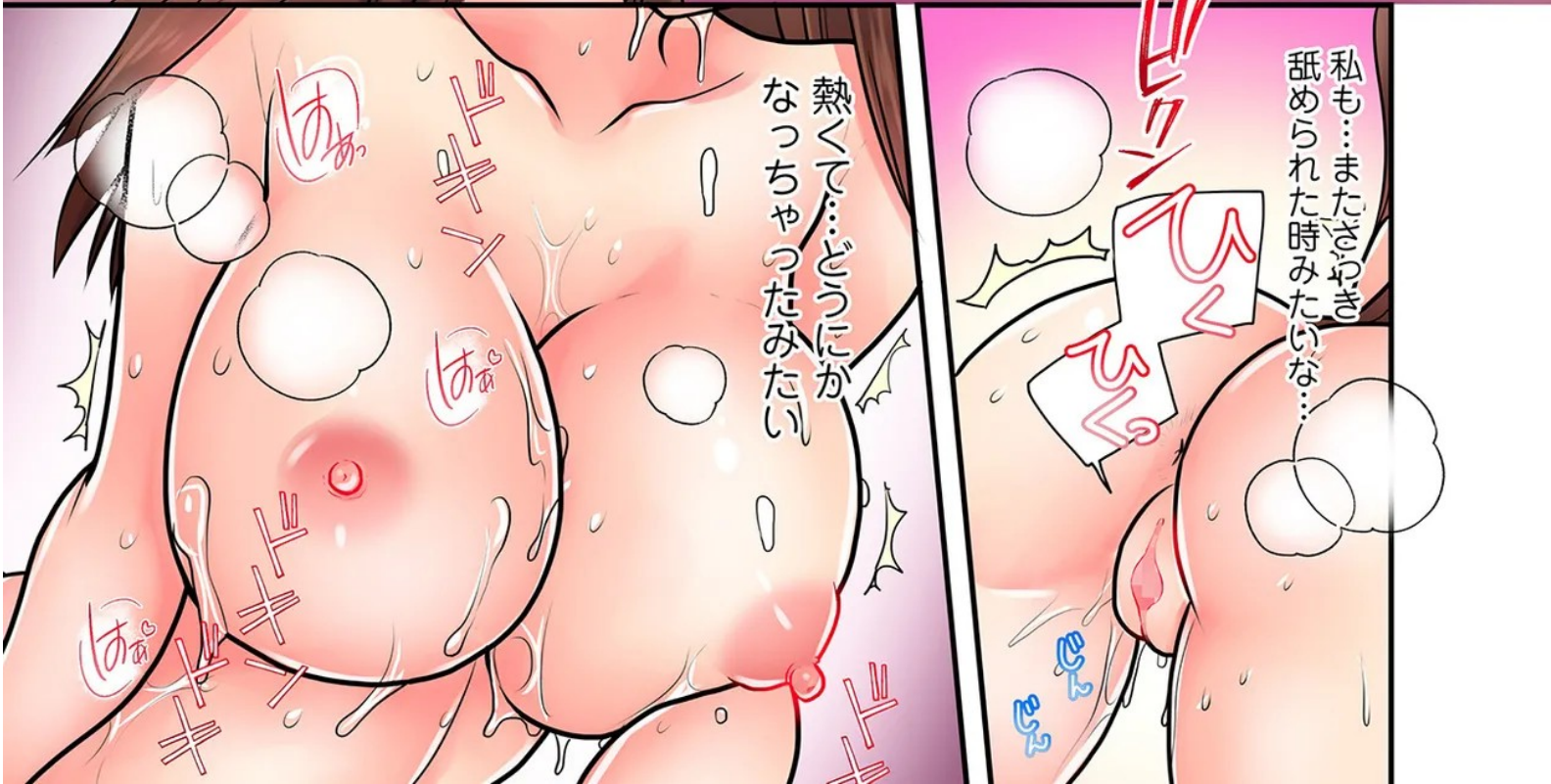
ほあ…

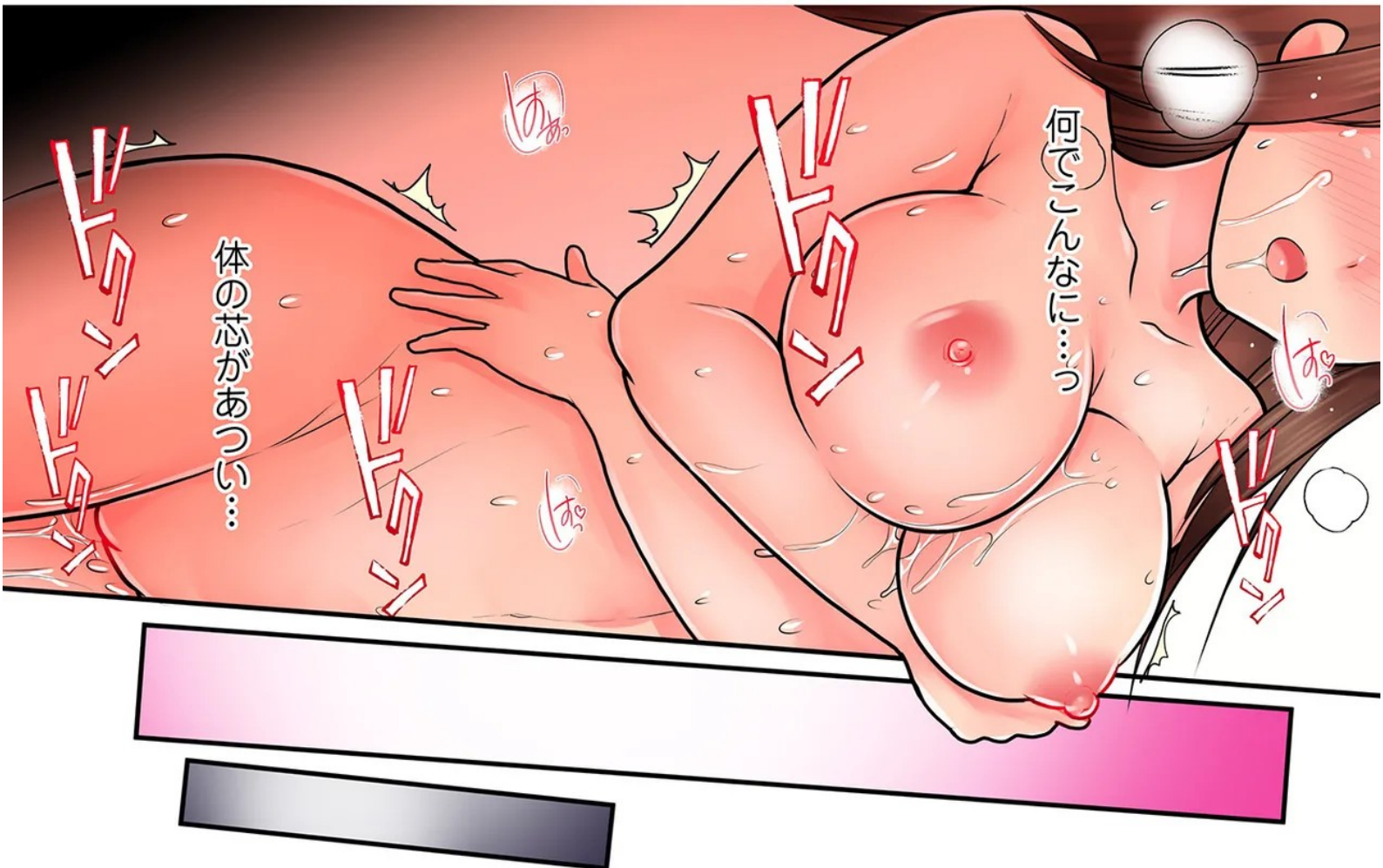


ごめん…
千花にプロポーズ受けてもらえて
嬉しくてがつついちゃったけど













あのねー…
私もう社会人なんだよ？
子供じゃないんだから…



ひゃ…お兄ちゃ…
寝ててつて
RINEした
じゃない

心配で寝られる
わけないだろ！



あれ…？お前…
なんか石鹸のお…

あっ…

かみみ



なに言ってるんだ
まだ子供だろ

…



お風呂
入るね

こらまで
いったい誰と…



…

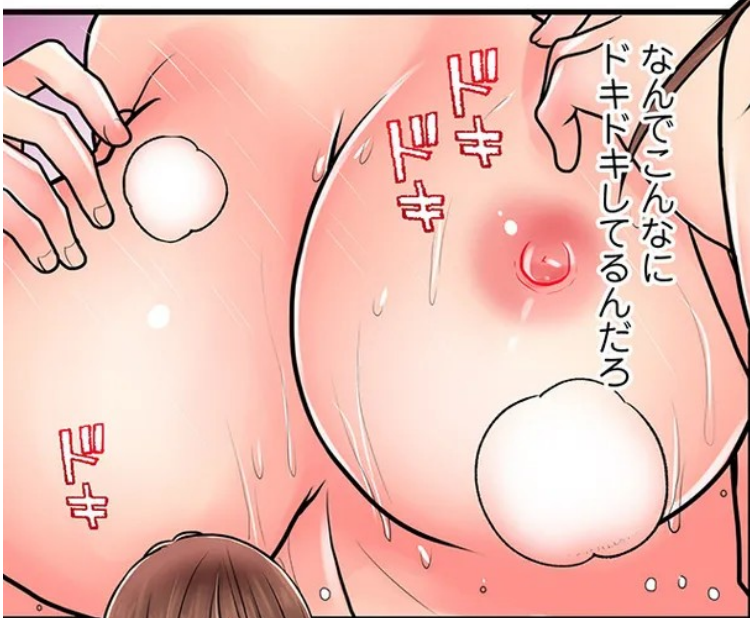
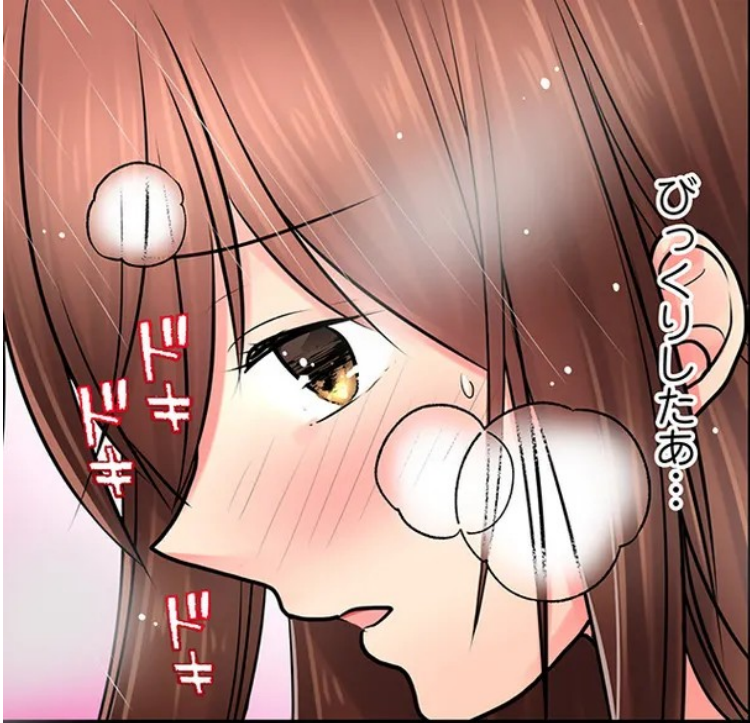
おははは



お風呂
入るからっ!!

おい千花

だ!!







それからずっと両親が残してくれた
この家で二人で暮らしている



心配しなくていいよ
千花は俺が守るから

うん...お兄ちゃん

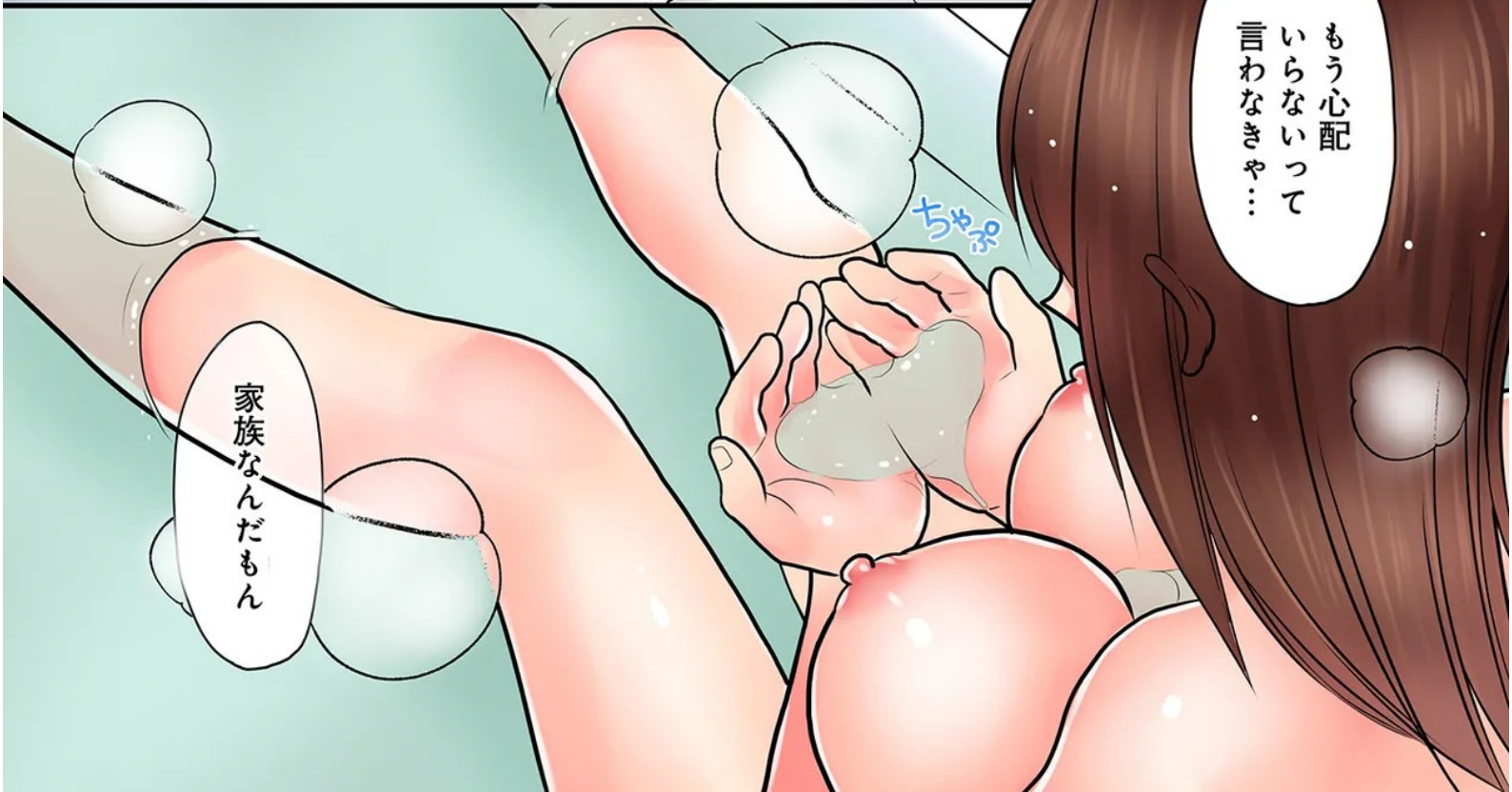


千花は俺が
育てる!!



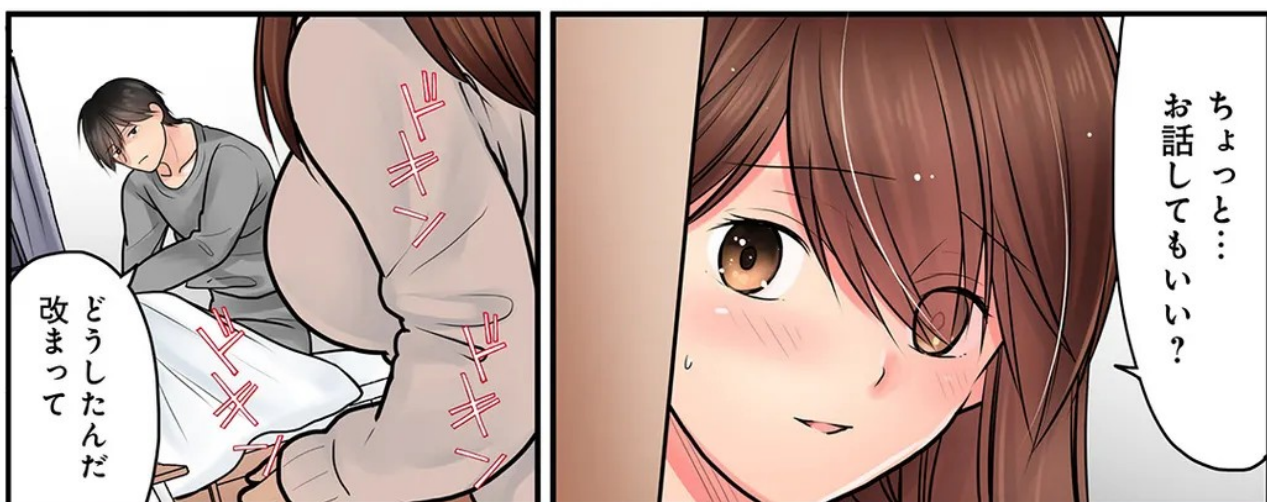
考えてみたら
お兄ちゃんには
彼女が居たこともない

きつと...
私のことを
気付かってくれて...



もう心配
いらなくて
言わなきゃ...

家族なんでもん



ちゃんと...言わなきゃ...

あ...
あのね...

ハジメテはおにちゃん

ハジメテはおにちゃん



何って話?

あ...

えっと...

な...なんて言い出せぬ...

.....

ふー



そんなところ
立ってたら寒いだろ

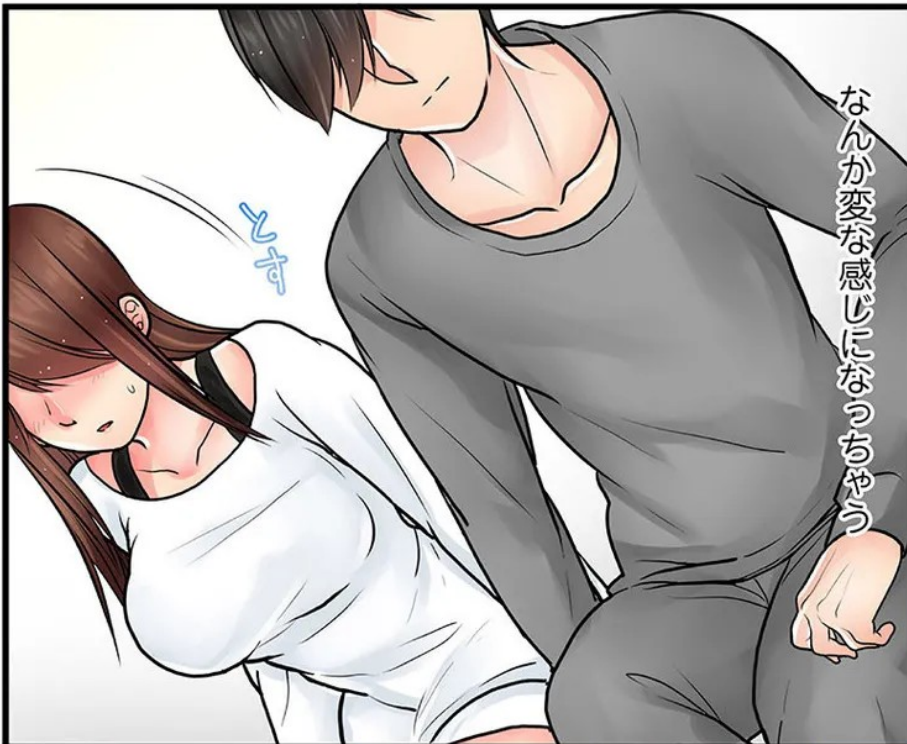
あ…



え
お兄ちゃ…？



ほら



なんか変な感じになっちゃう



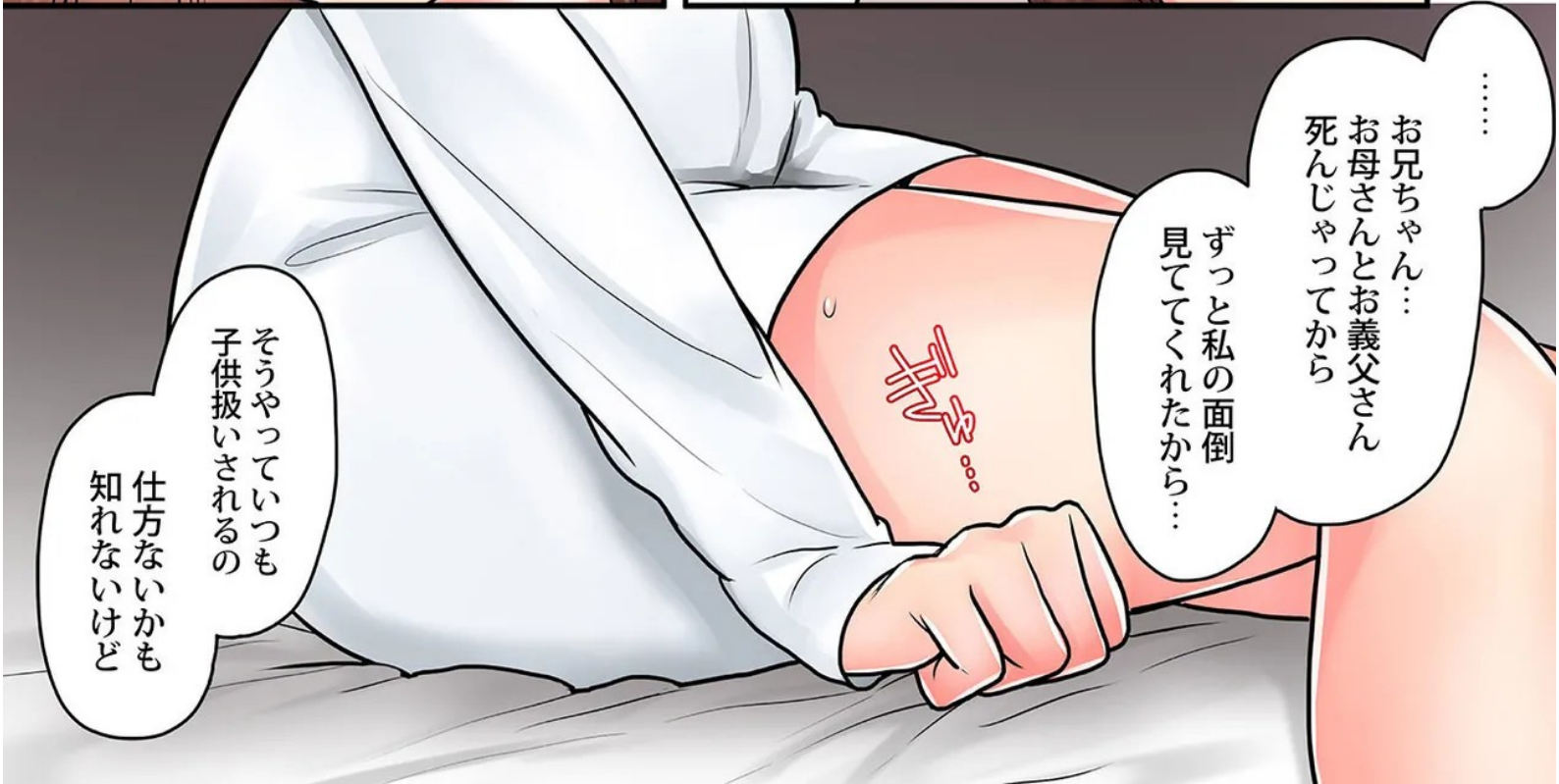
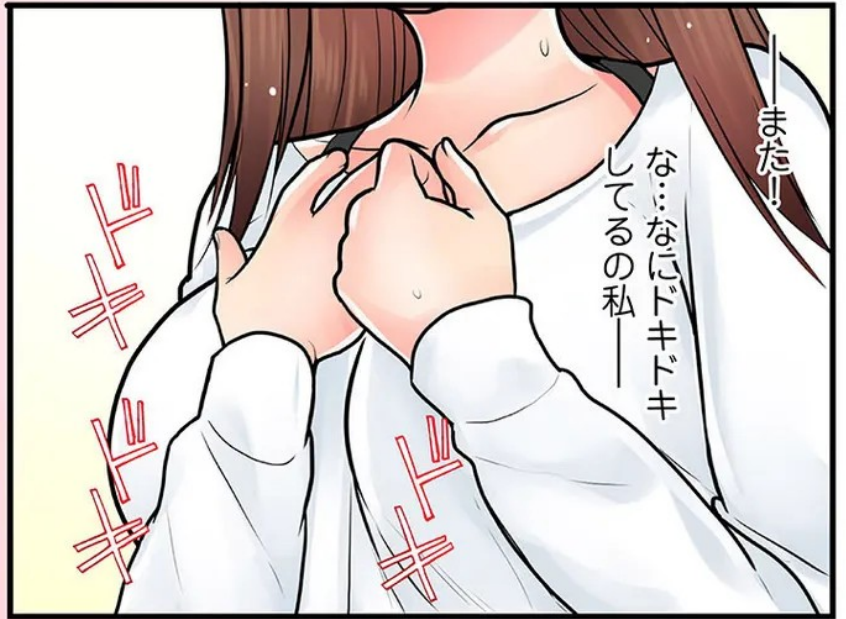
お兄ちゃんとかうーいう話するの
初めてだから

うん

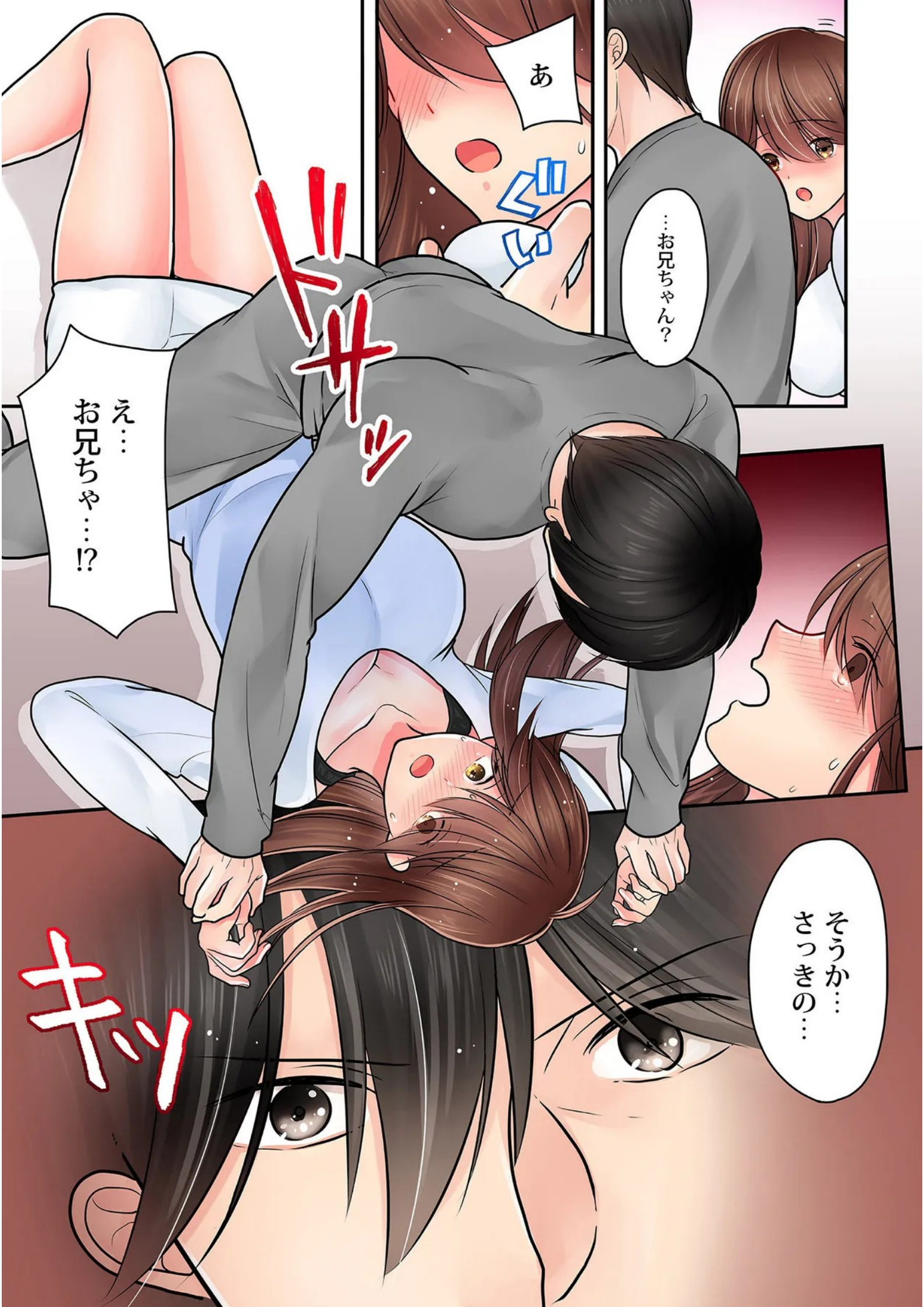


小さい頃は何でも話せたのに

ちゃん







あ

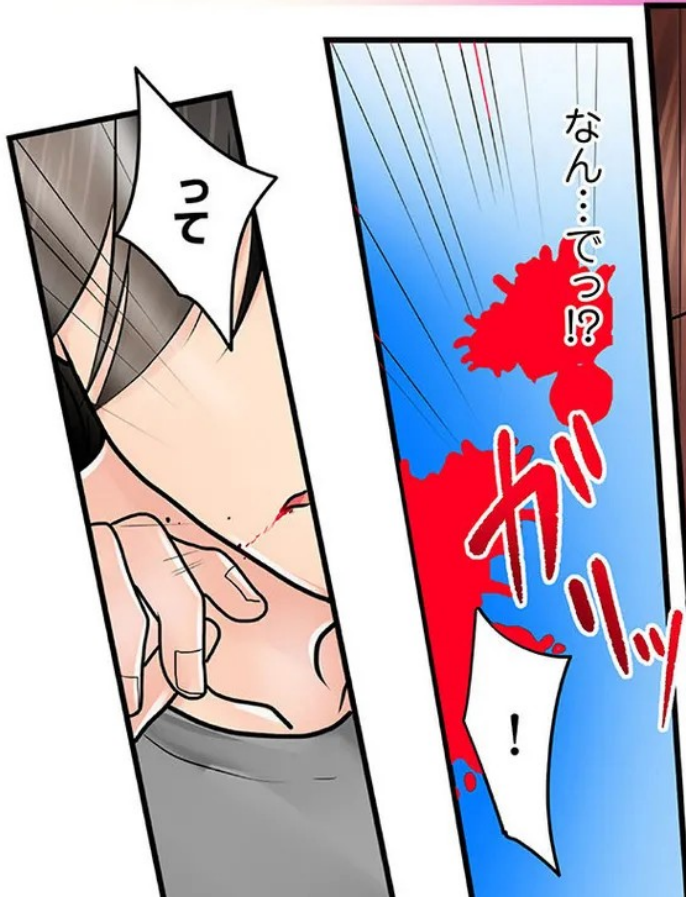
...お兄ちゃん?

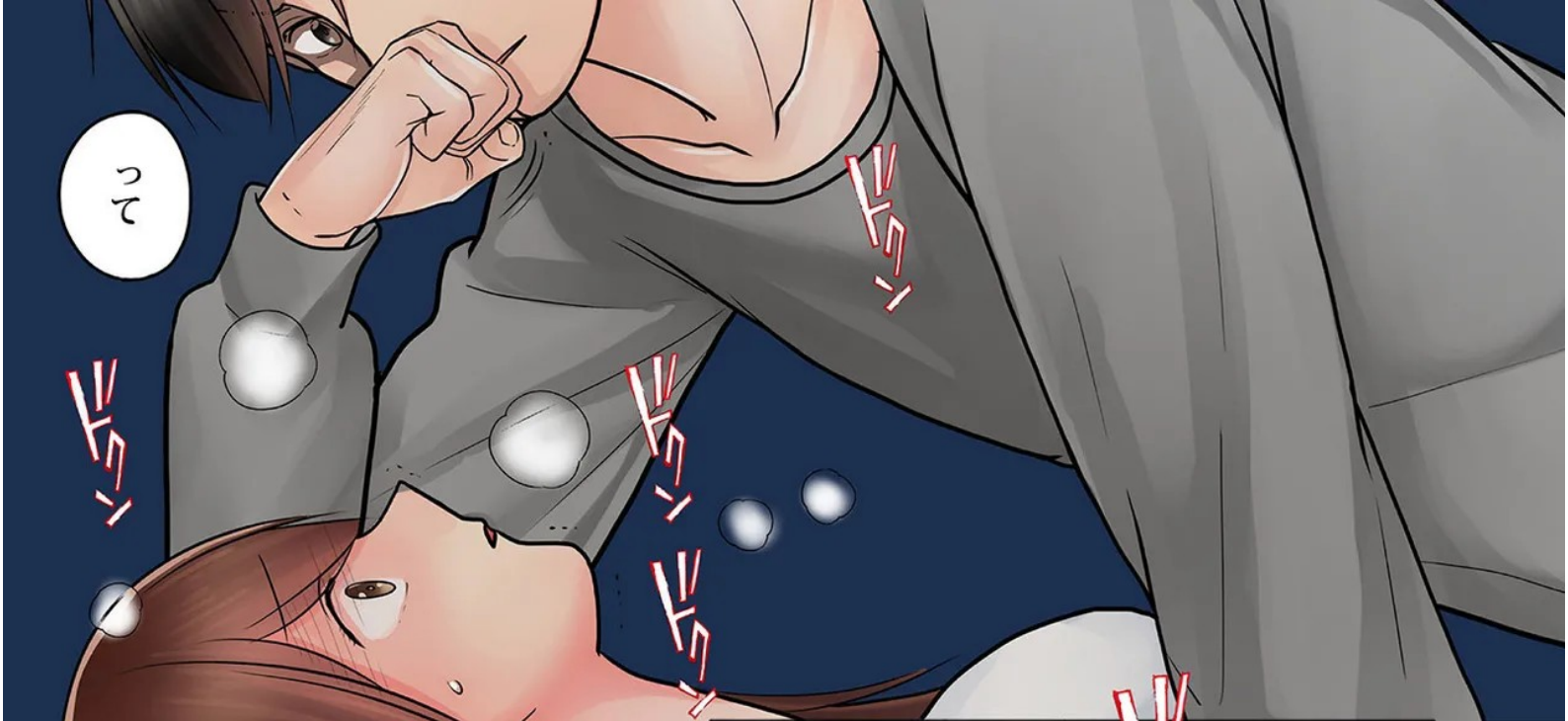
え...
お兄ちゃ...!!?

そうか...
さっきの...

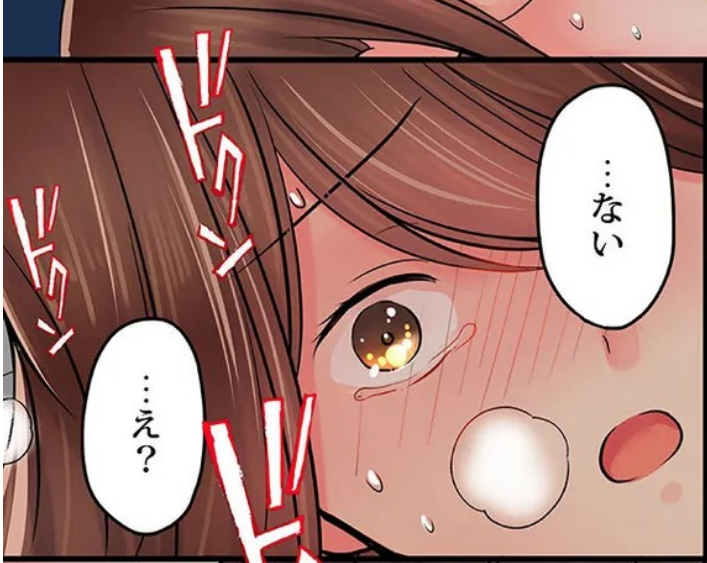
トッサッ

キッ





って



…ない

…え？



おに…ちや…？



千花…
お前は誰にも渡さない



お前を他の男に
渡すなんて...



お前のことが
好きだった



お兄ちゃ…

なんでっ…

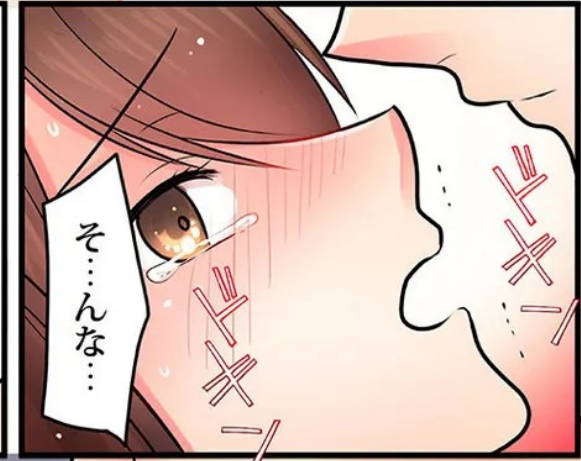
俺は…

初めて会った時から
ずっと…



父さんと母さんが
死んだ時は本当に
悲しかったけど

お前を一人占め
できることだけは
嬉しかった…



そ…んな…



このままずっと
二人でここで暮らして
いけると思ってた—

え!?

なのに

うそ

!!?

ずるっ

千花…

い…や…

やめ…うそ…っ

な…んで…!?
お兄ちゃんが…私に…

おに…

や…

う…そ…

ぎゅる
ぎゅる

そんなっ…!!

ひあ!!

ぎゅる

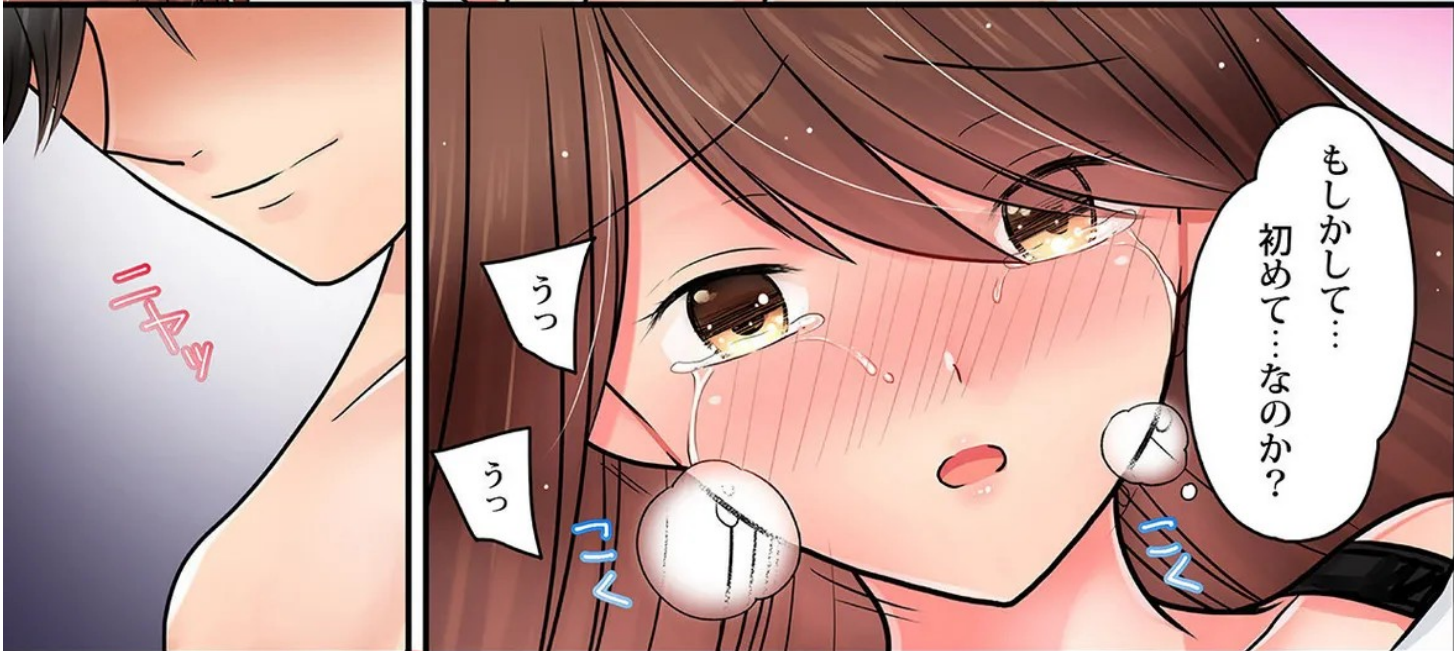
ぎゅる

ぎゅる

お兄ちゃんの…
挿入…っ!?

い…た…

ぎゅる



たくや…そいつが
プロポーズしてきた
男か

そんな奴より

俺のほうがずっと
お前のことを
愛してるんだよっ!!

お兄ちゃんが…私のこと…っ

お前は…俺のものだ

でも…こんな…無理やりされて…

私の中に…お兄ちゃんのが…

いやあ
お兄ちゃん

抜いてえええ

ぶんぶん

パン

ひ

あ

入ってるなんて

ずちゅ

ずちゅ

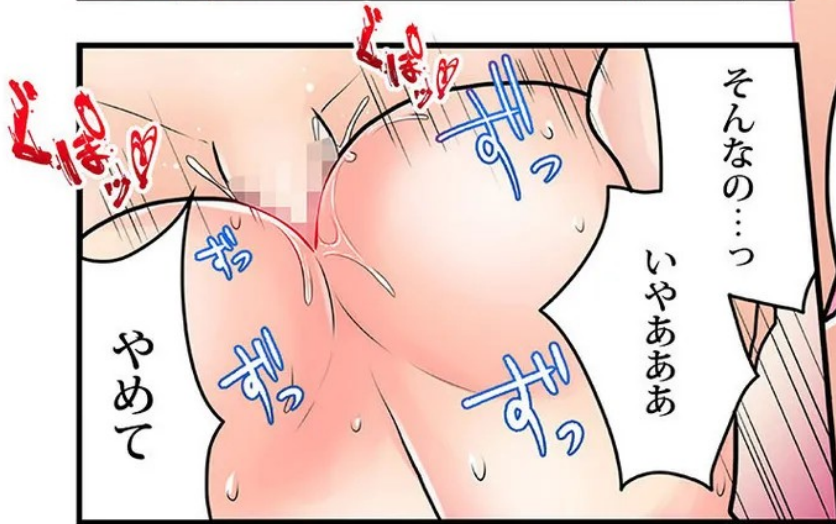
ぎゅ

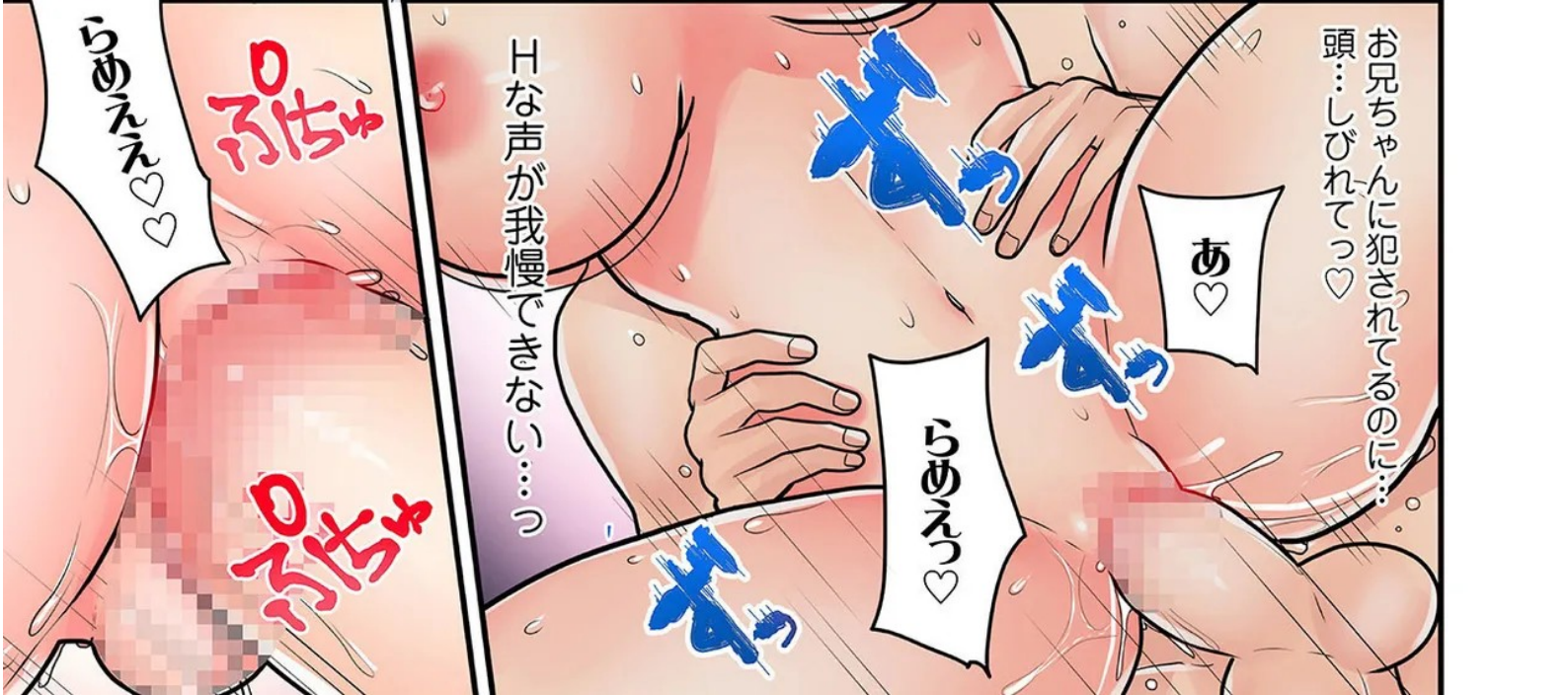
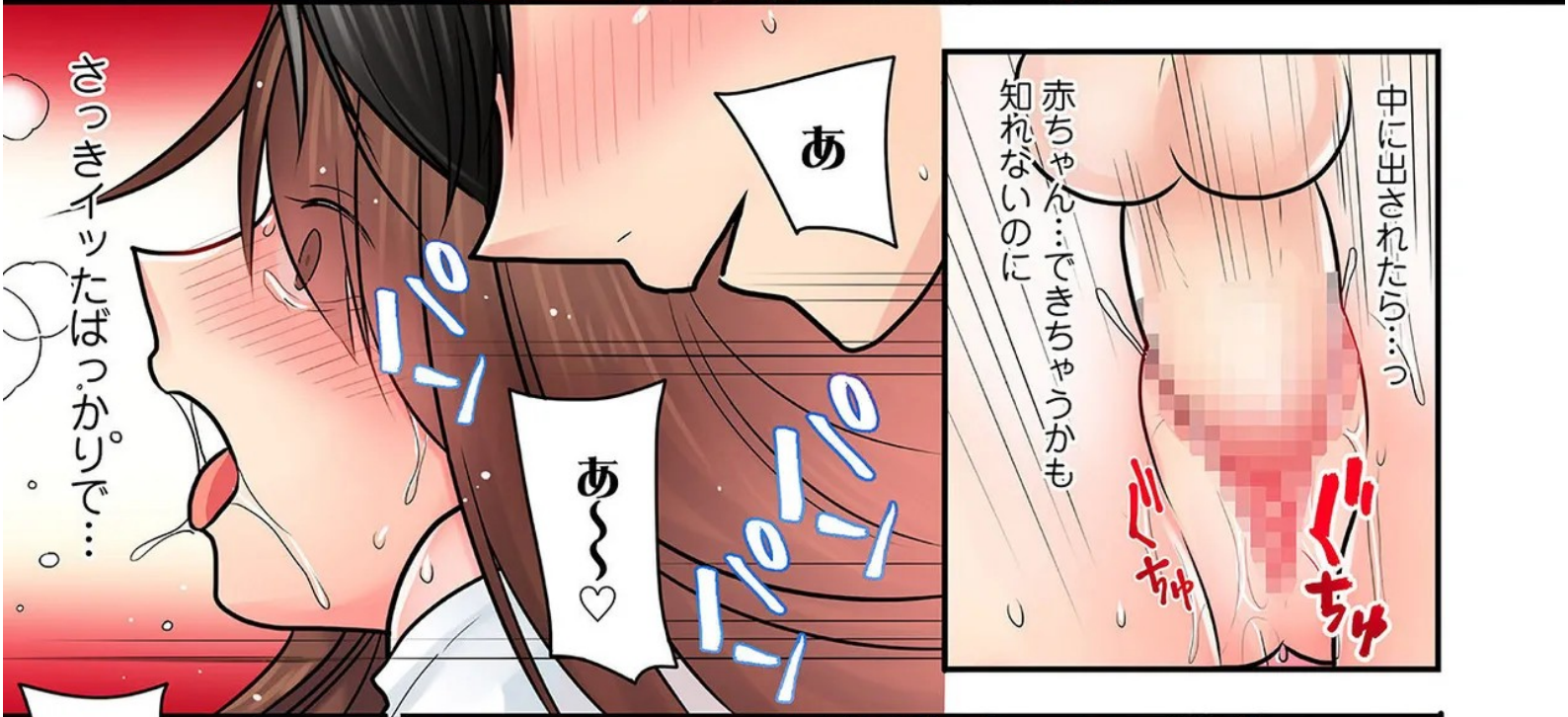
ぎゅ

パン

パン











なんにも...っ考えられな...っ♡♡♡

お兄ちゃんのお○ん○んが
気持ち良すぎて...♡♡♡

またっ♡

いっちゃ...♡♡

はっ♡

千花っそれ...やばっ

出すよっ♡♡♡

あ♡

中に全部っ

出すよっ♡♡♡

あ♡

ほんとに...なかに...

ひ

や...あ...♡

やああ

出すよ
千花っ♡♡



とろろ

ひ…

おめ…♡

いおめ…♡

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

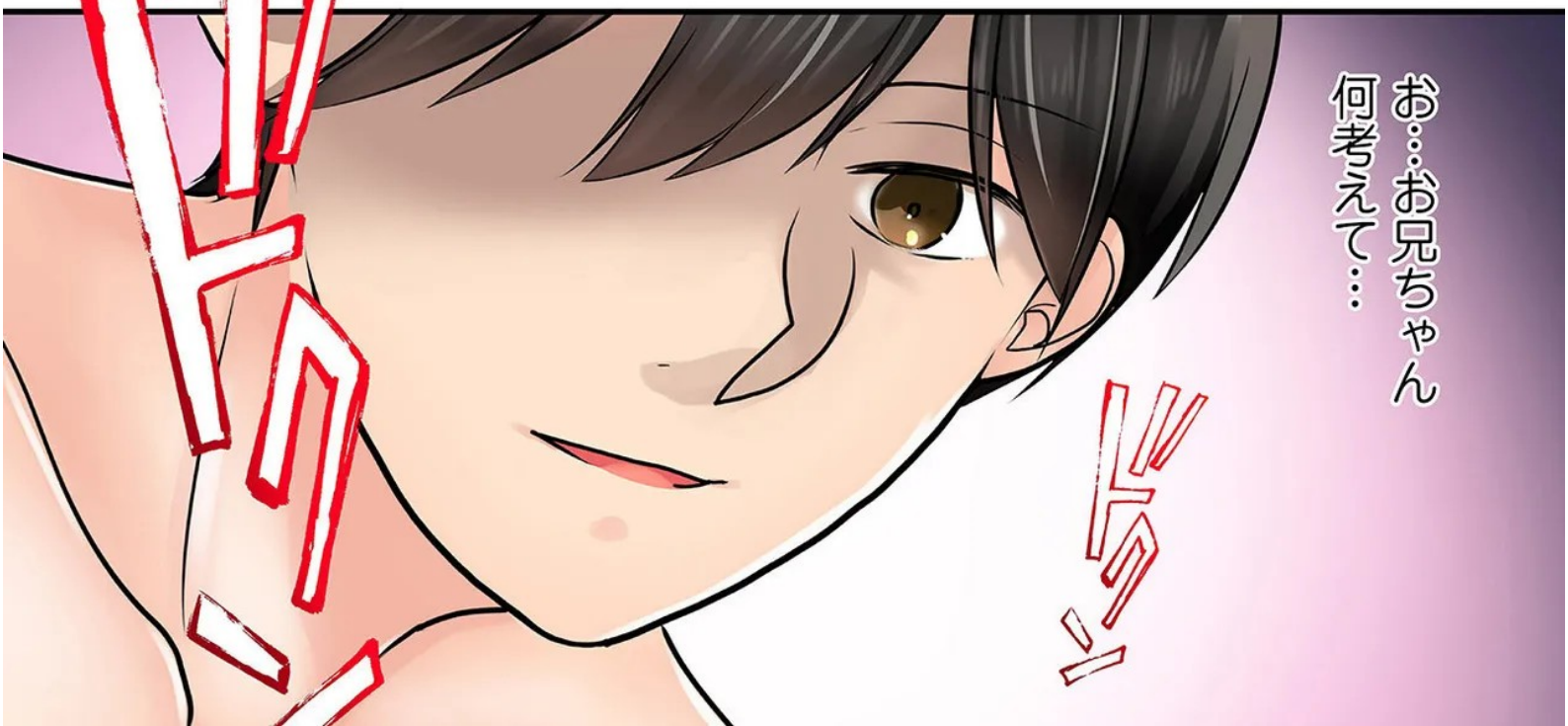
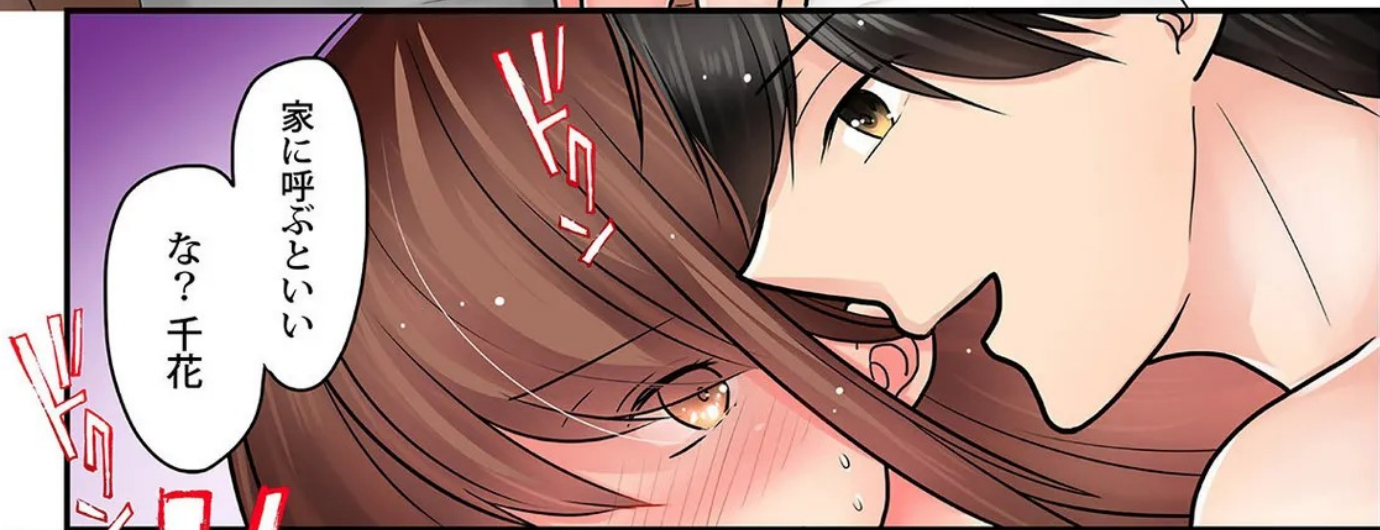
ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

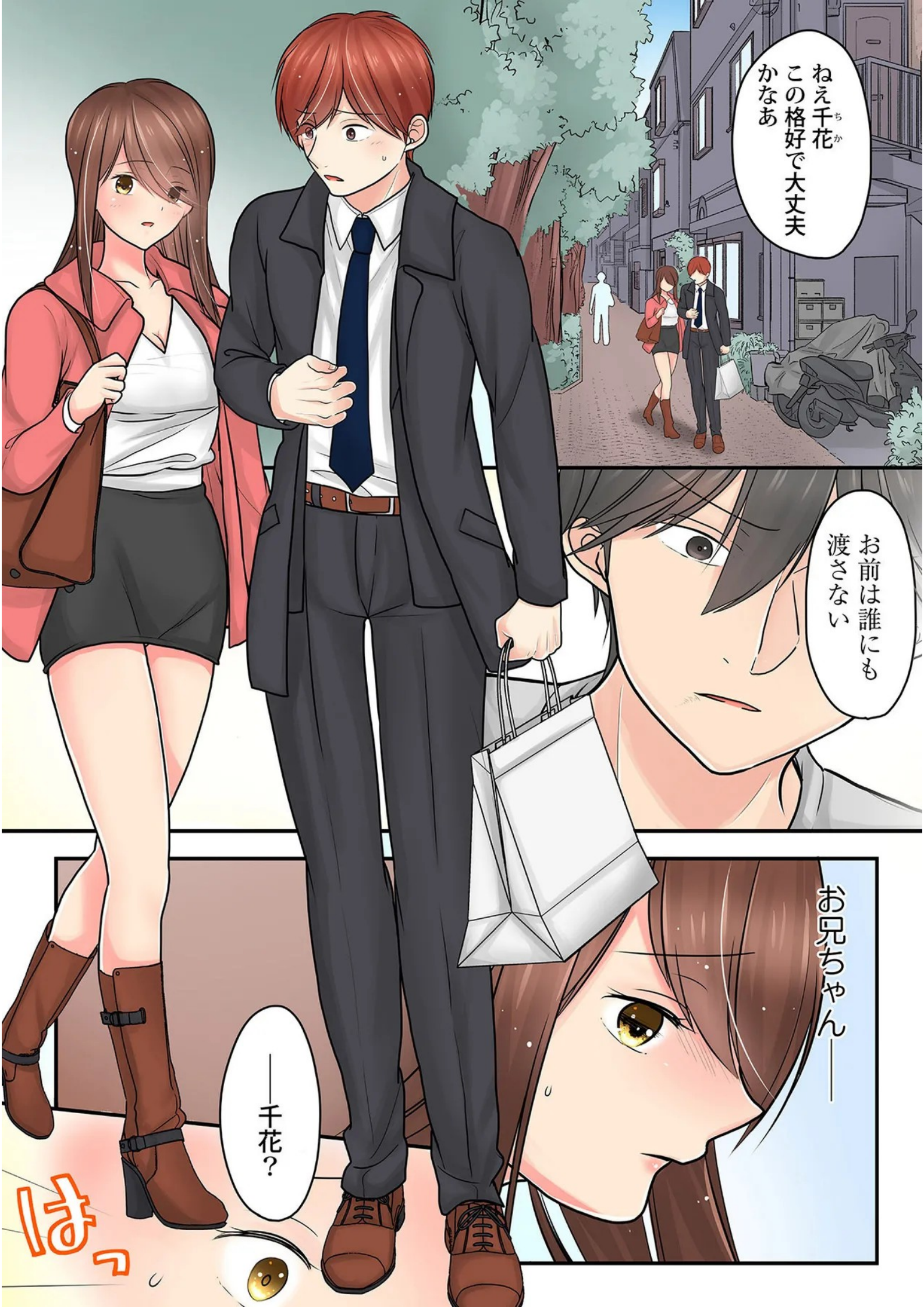
ヒクッ

ヒクッ



ハジメテはおにちゃん

ハジメテはおにいちゃん



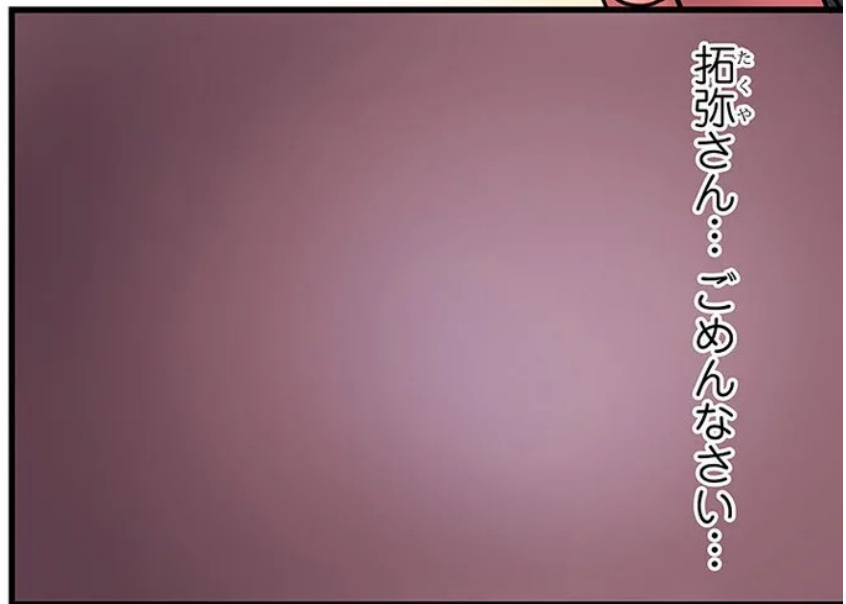
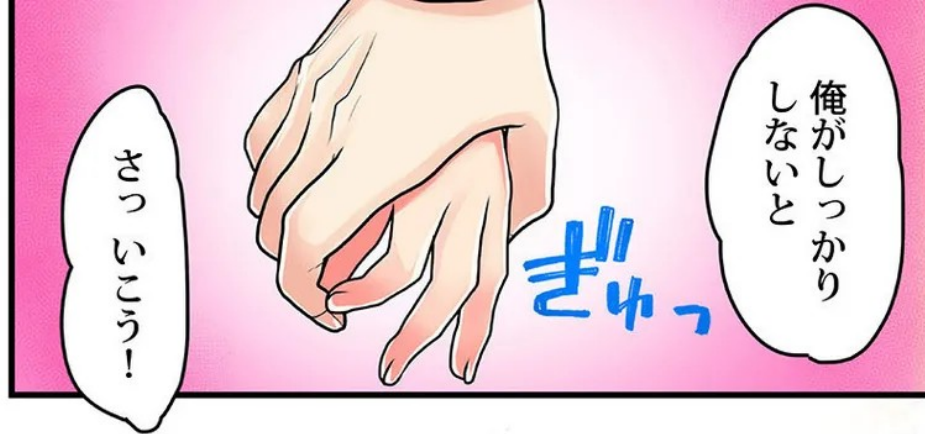
ねえ千花
この格好で大丈夫
かなあ

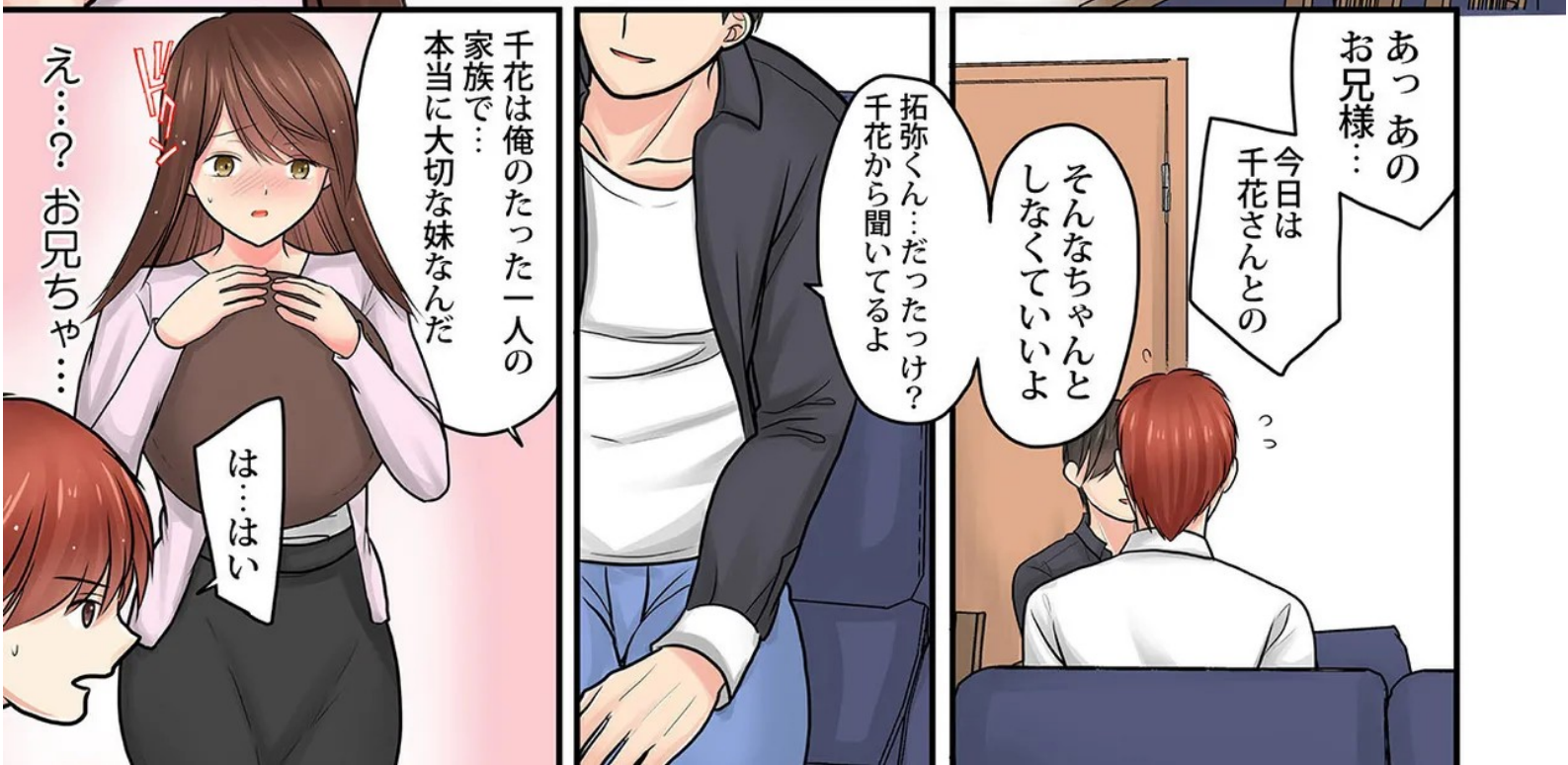
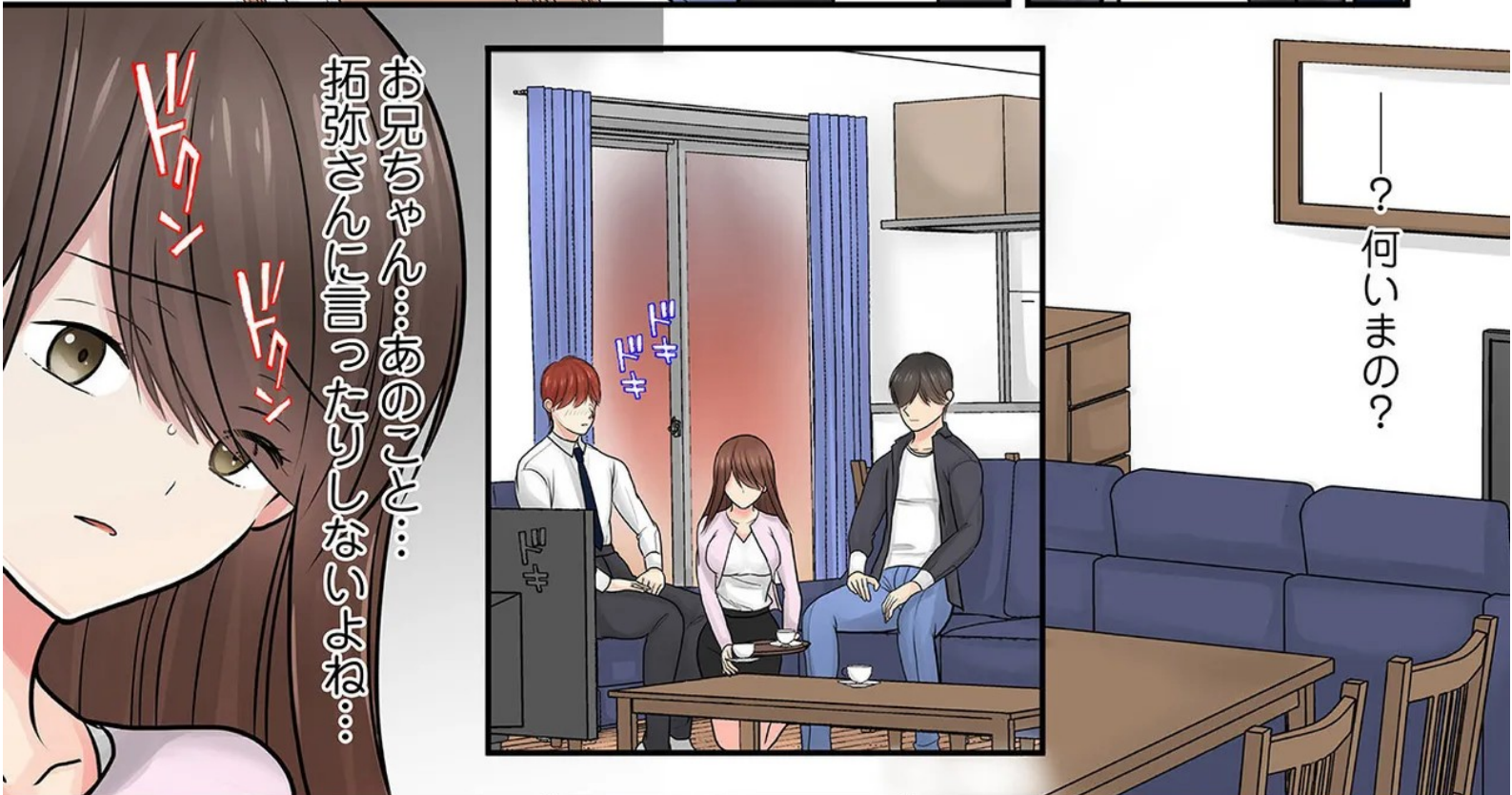
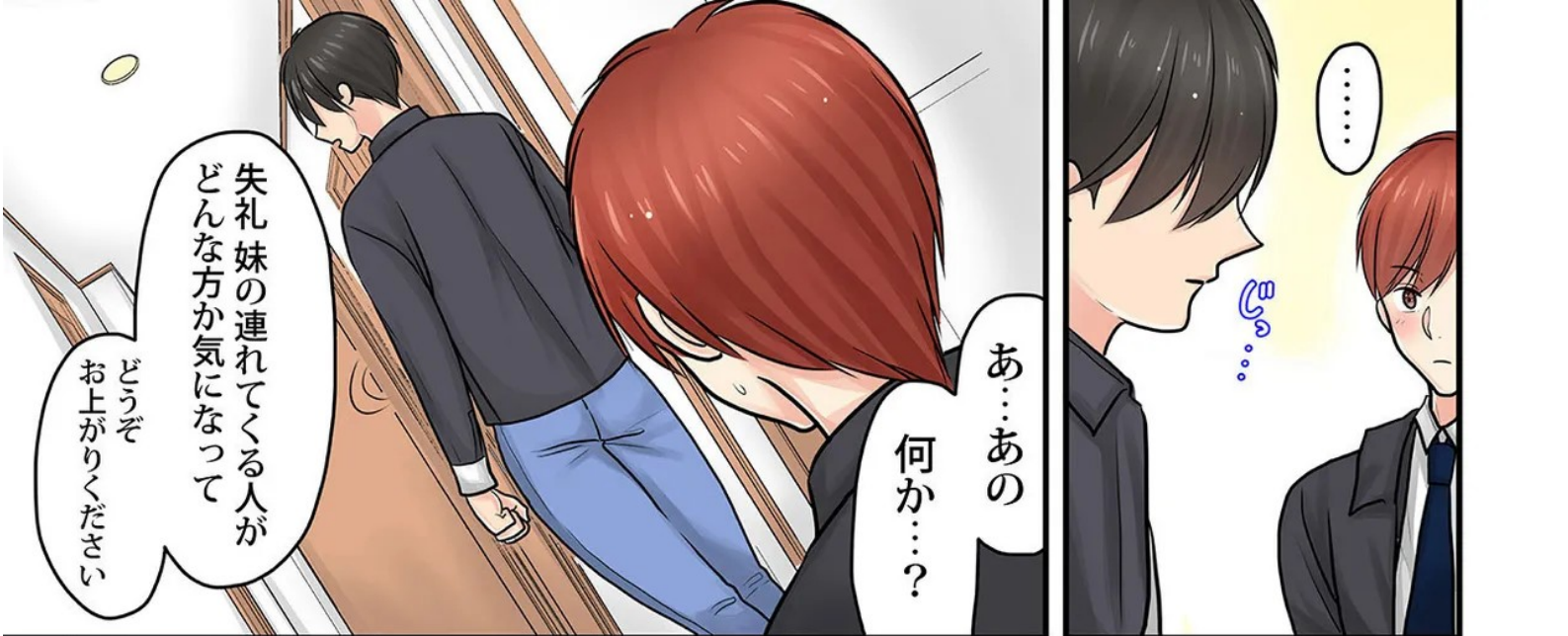
お前は誰にも
渡さない

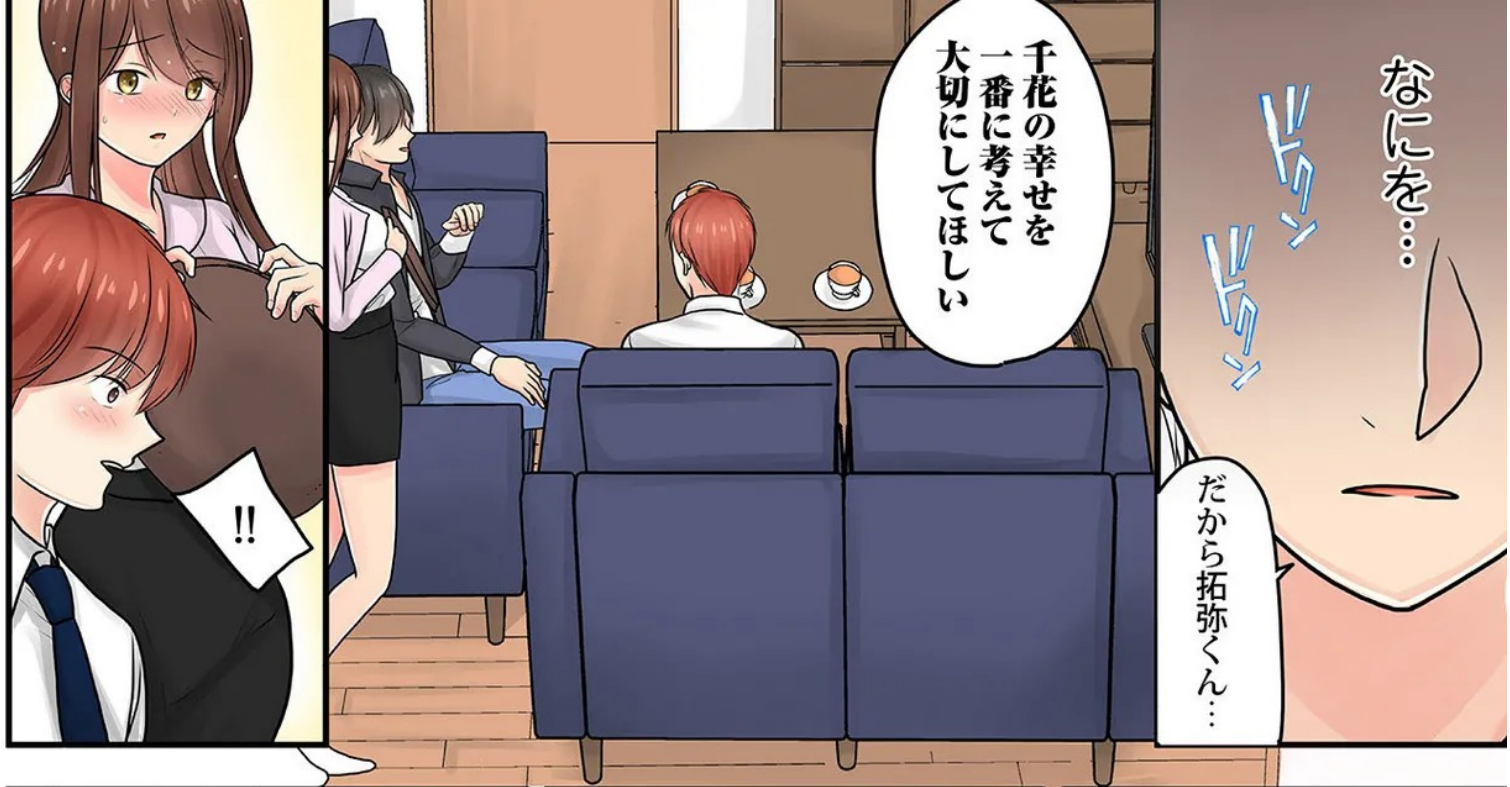
お兄ちゃん

千花?

はっ







あの時…言ってたことは…

本心じゃなかったの？



私…なに考えてるの…!!

あの日のこと…

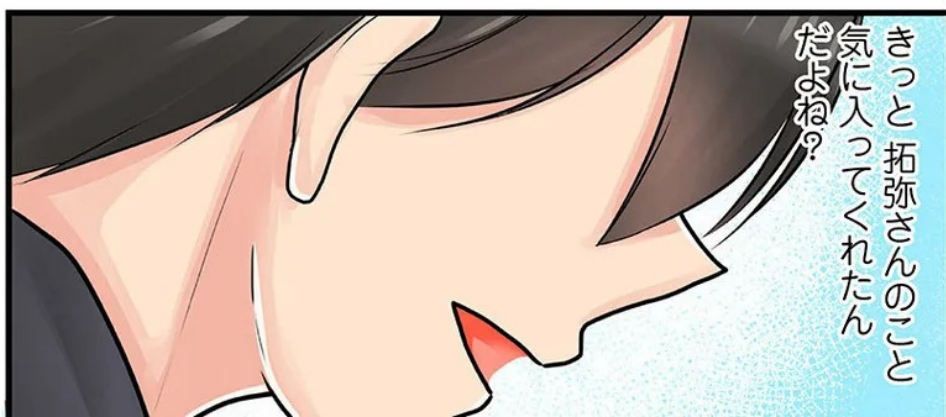
忘れなきゃ…そして
私はもう…拓弥さんと…

2人で幸せに…なるんだ

え？

じゃあ
そろそろ…

まてよ
拓弥くん
せつかくだし
もう少し話したいな



あとは…私が
あの日のことを
忘れれば…

全てうまく…

千花
俺も手伝うよ

ぽん

てん

あじゃあ
僕も…

え…

いいのいいの 拓弥くんは
今日はお客様なんだから

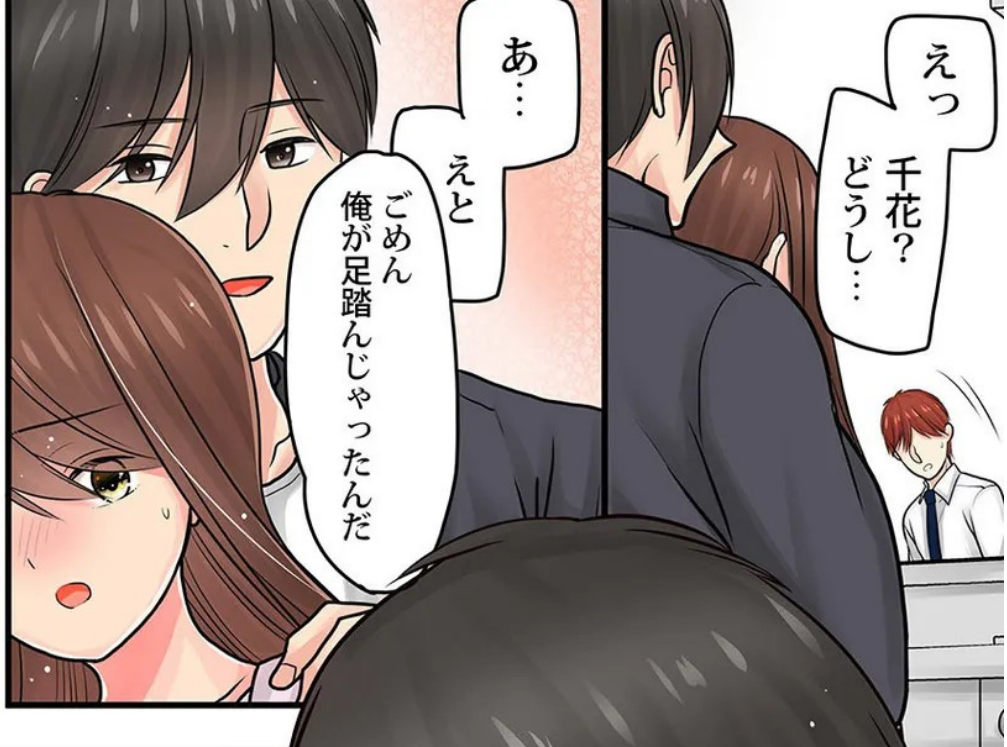
お兄ちゃ…

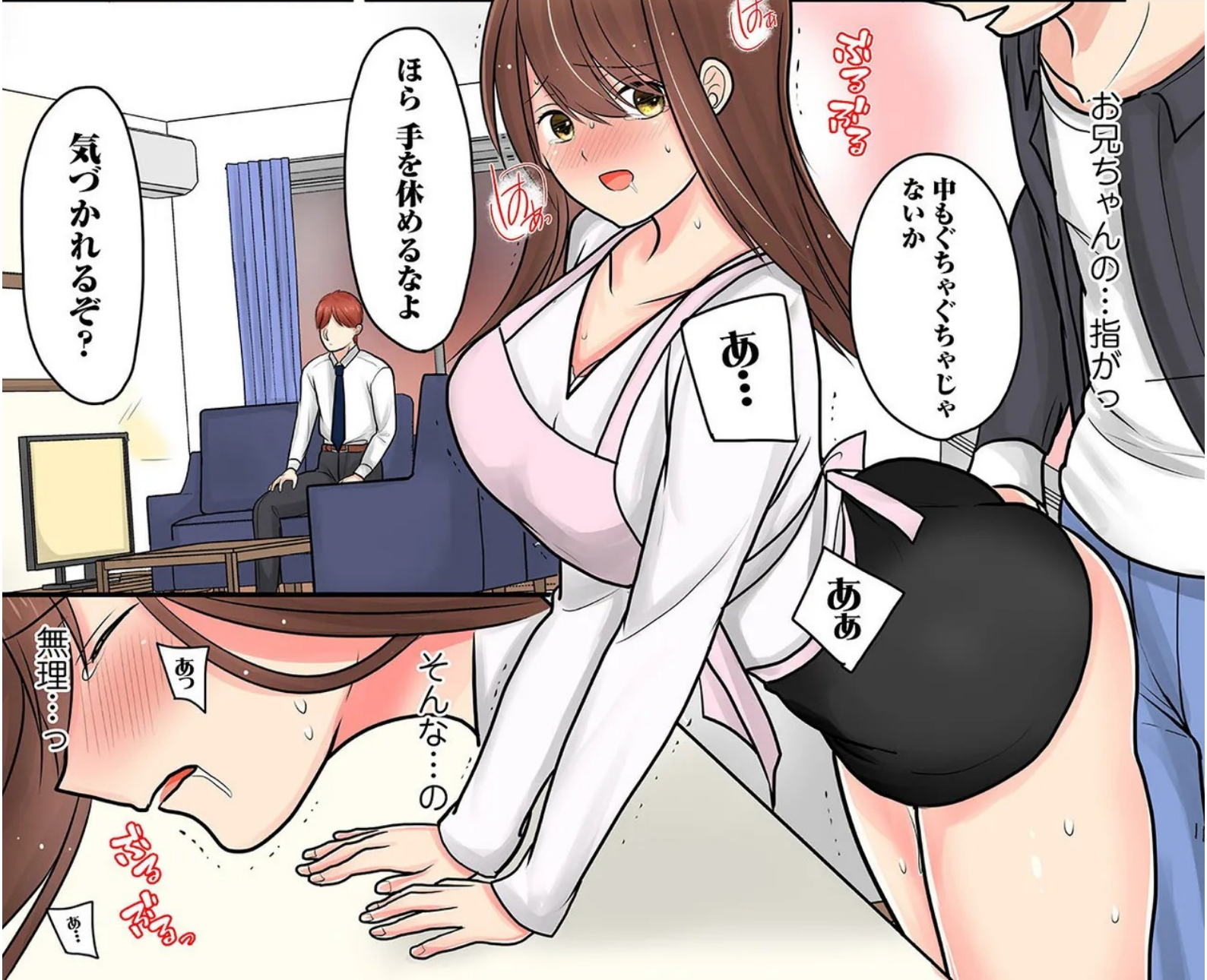
どれどれ…

きや…

ぐい
ぐい

せわっ







お兄ちゃんの…指が…っ

そこ…だめえっ。

な…んで…っ

しゅっ

そこ…っ そんなにこすったら…

しゅっ

はぁ

こんな…こっ

するの

なんで…っ こんなに感じて…っ

だめなのに…止めなきゃ…

はぁ

しゅっ

しゅっ



ひゅっ

しゅっ

でも…っ そんな…っ♡
感じすぎ…っ

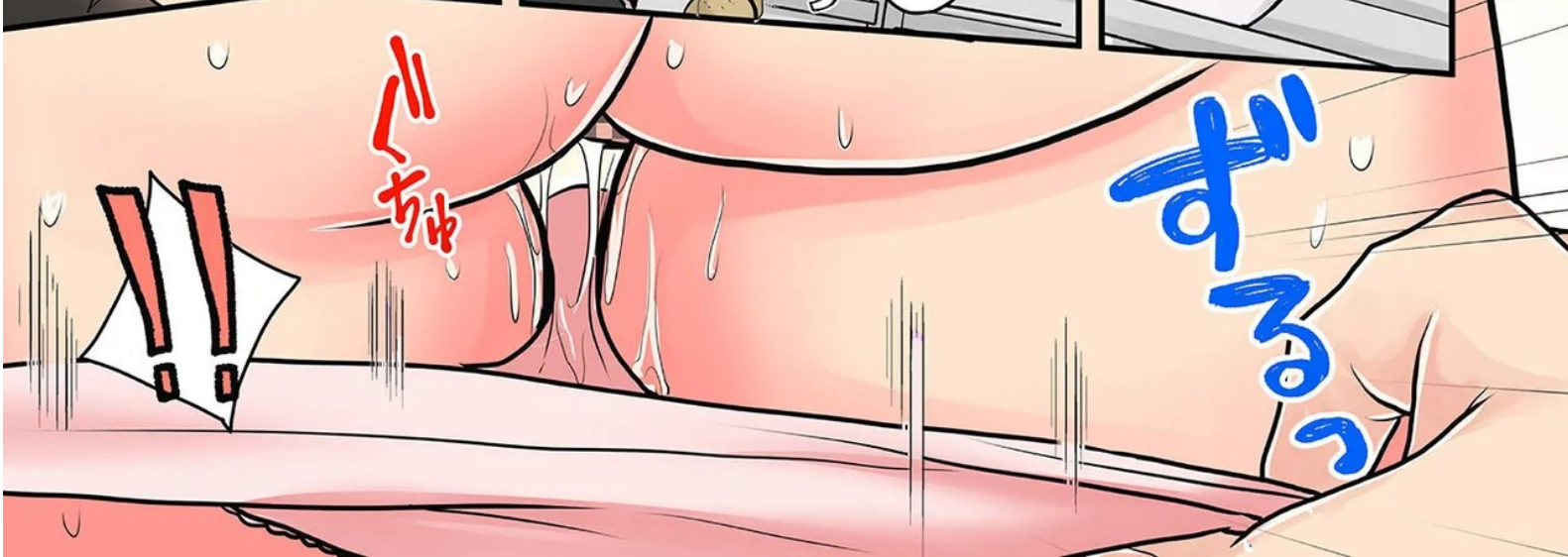
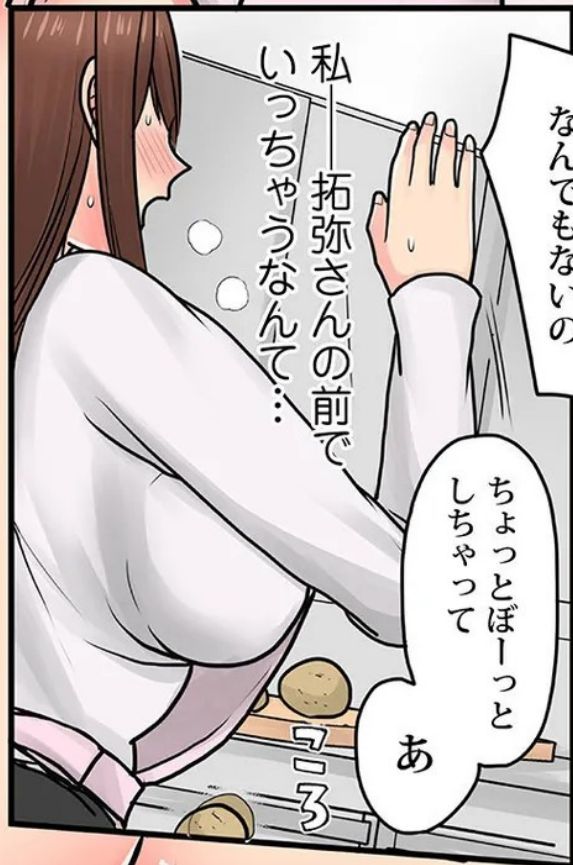
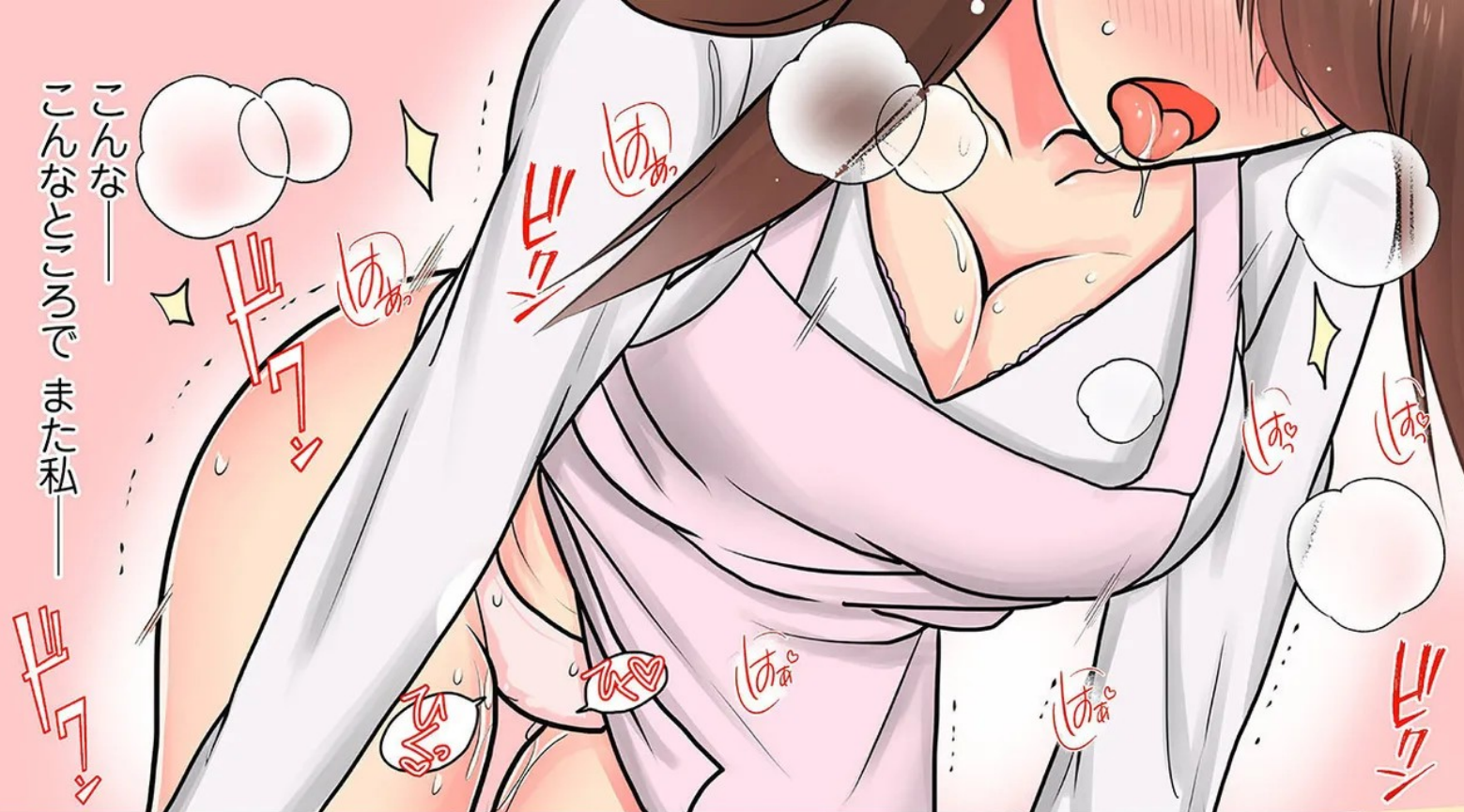
ビク

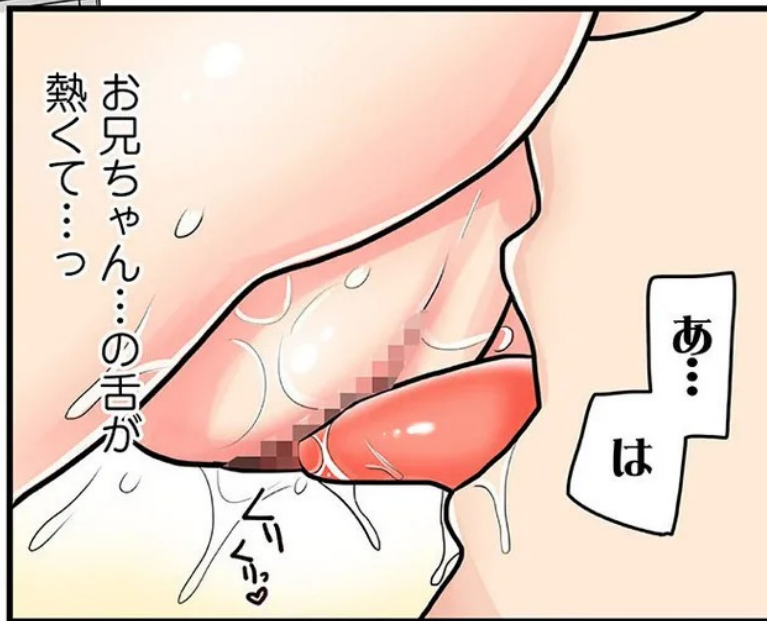
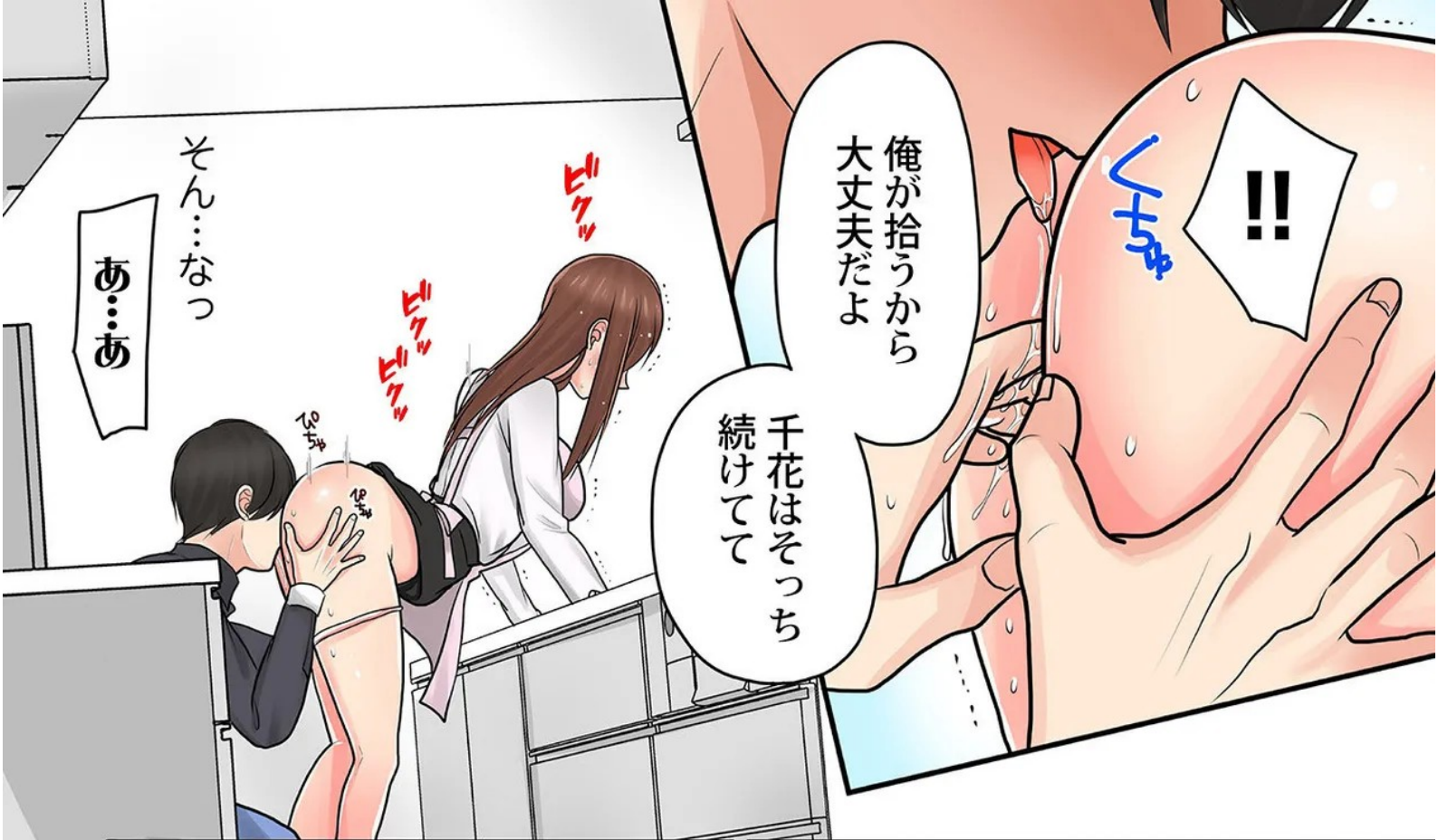
ビク

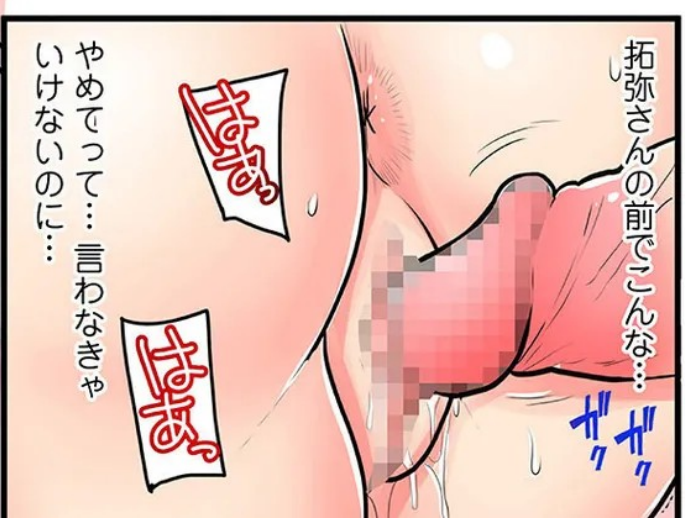
ビク

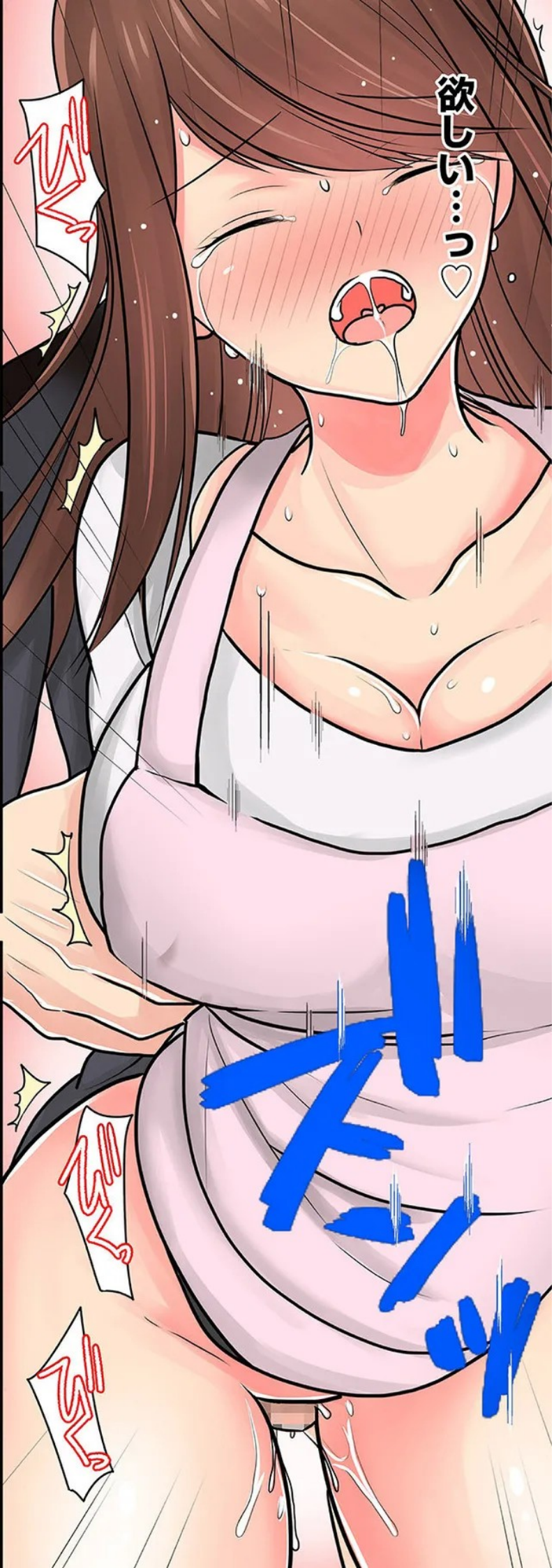
!!

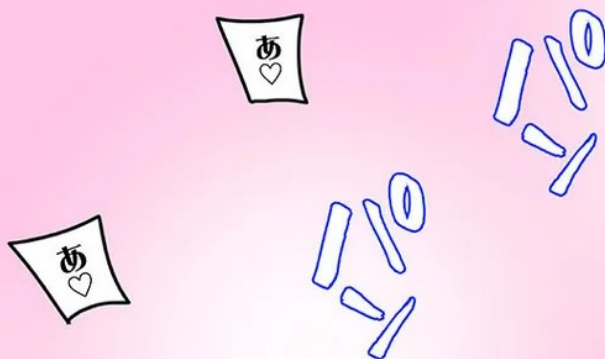
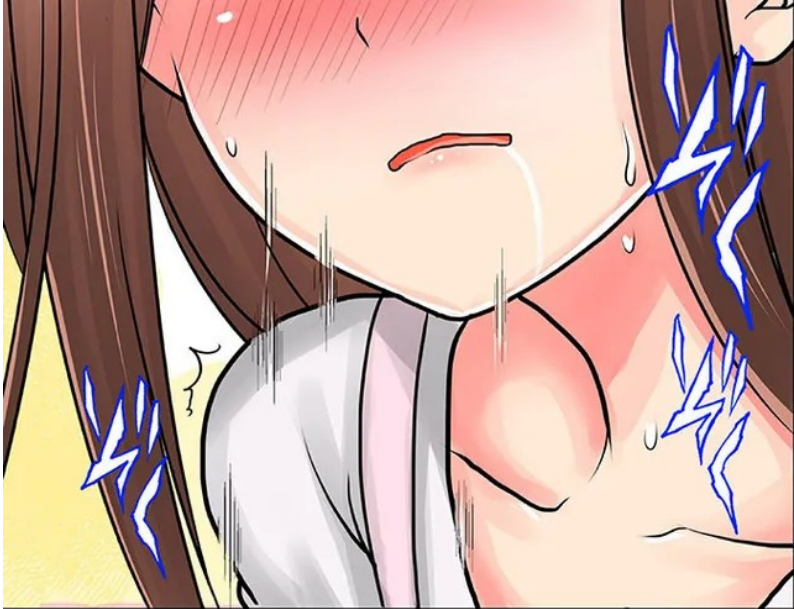
だめ… イッちゃっ…っ!!

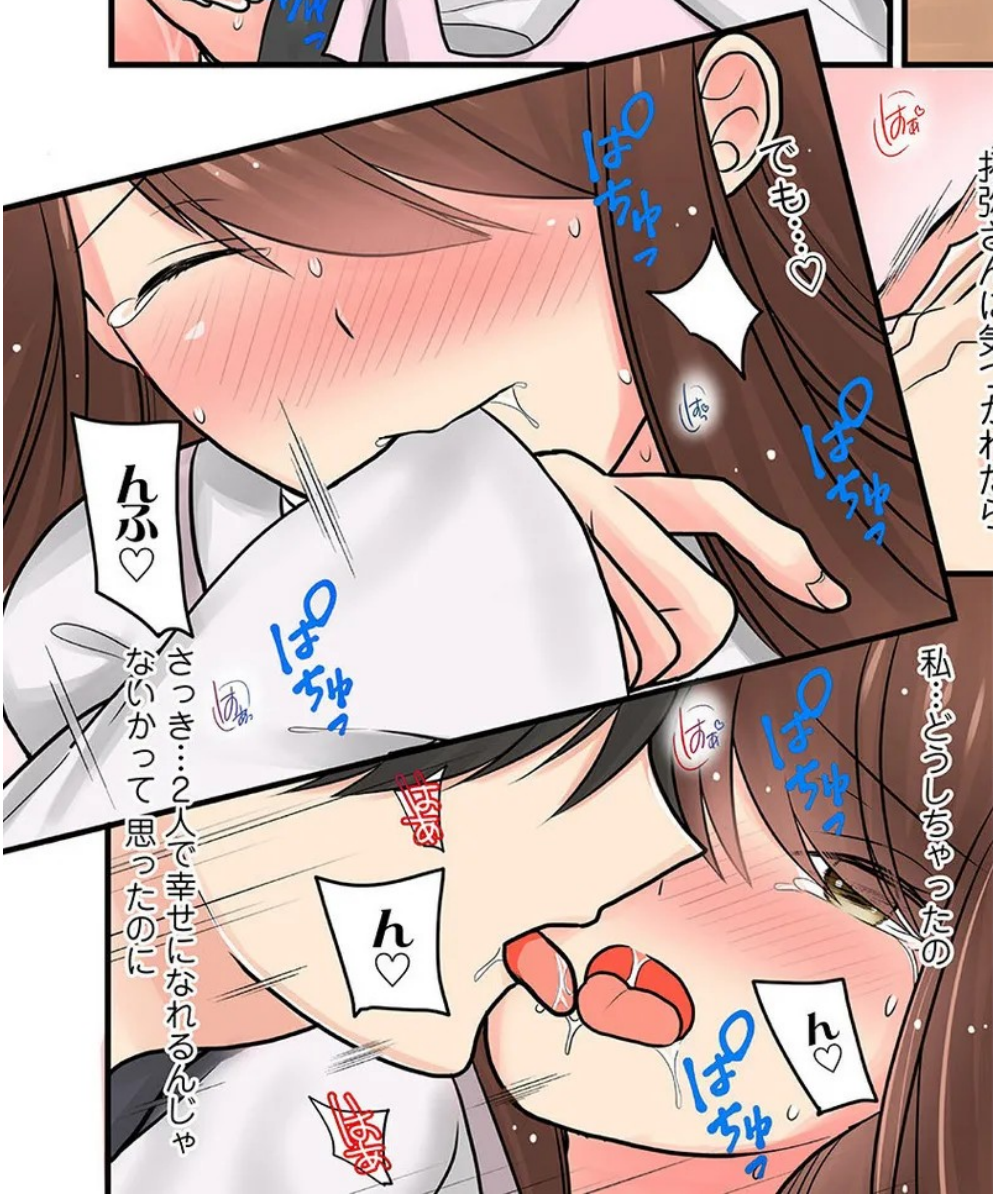






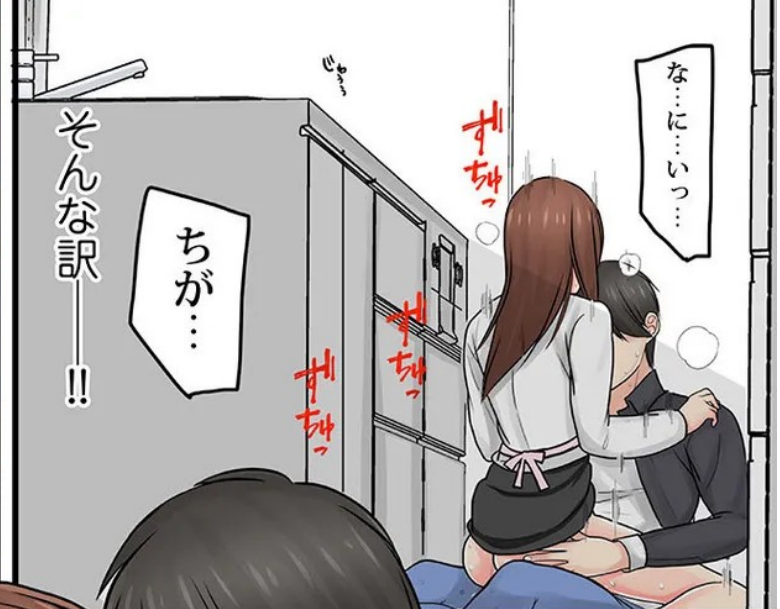








じゃあお前のココ
なんでこうなってるんだよ♡



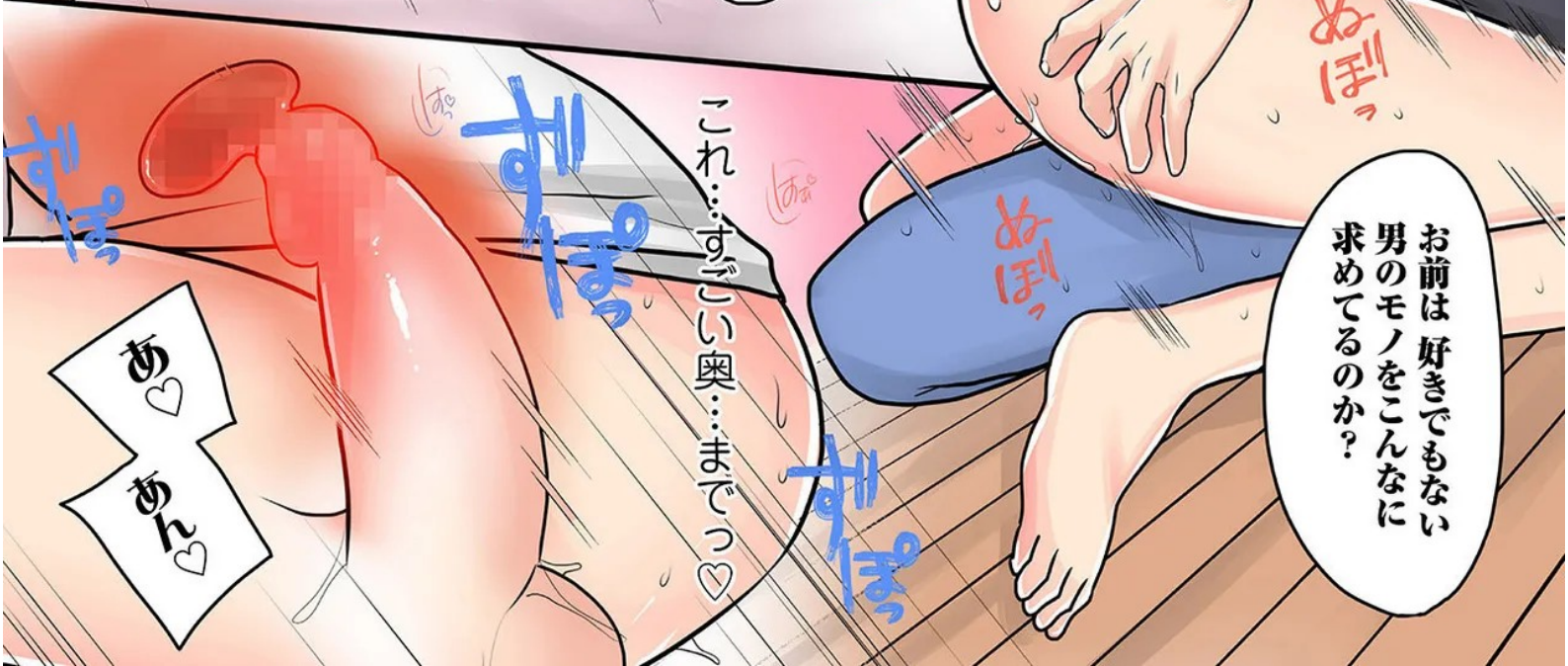
そんな訳
!!

ちが...



俺のコレが大好き♡って
はつきり言ってるぞ♡

ひあ♡



あ♡
あ♡

これ...すごい奥...まで♡

お前は好きでもない
男のモノをこんなに
求めているのか?

ぷるん

好きでもない男のコレで
何度もイッて…

あうそれ…う

らめ♡

ひあ

違うだろ？

ひ♡

あっぱいよ…
一緒にめえ♡

ひあ

お前は俺のことが
好きなんだよ

きもち…

よす…♡

くちゅ
くちゅ

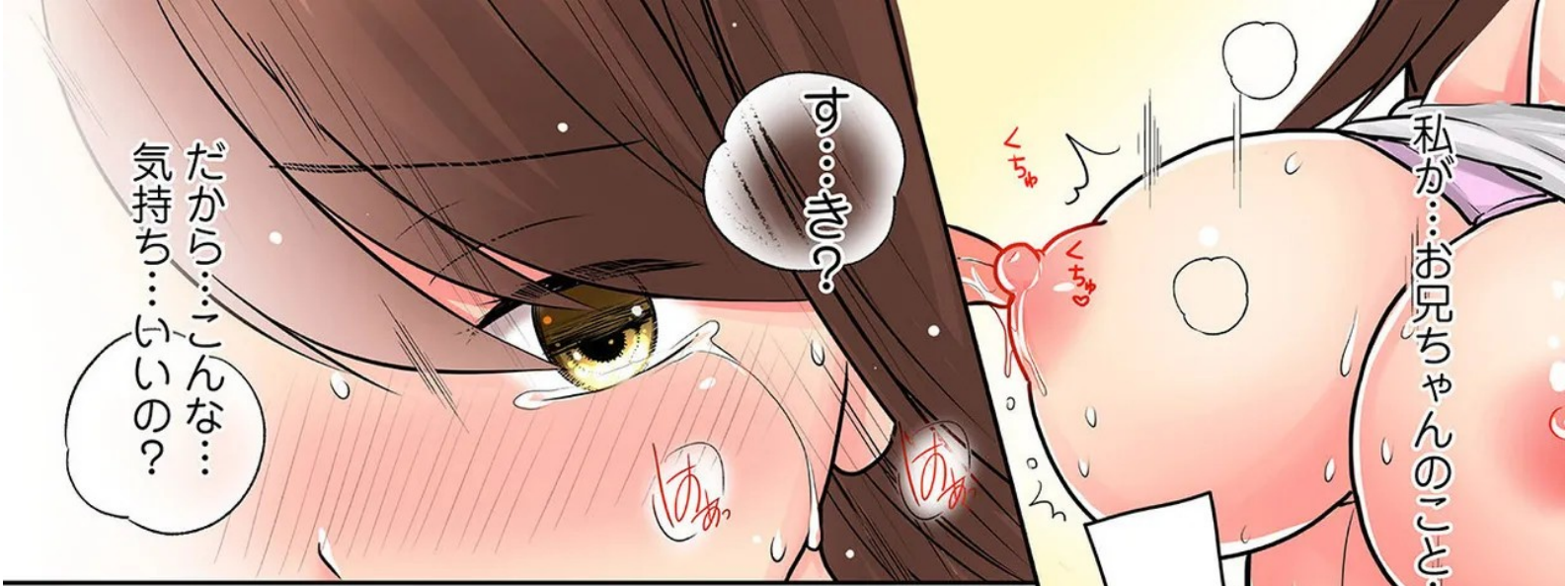
ピクッ

すちゅっ

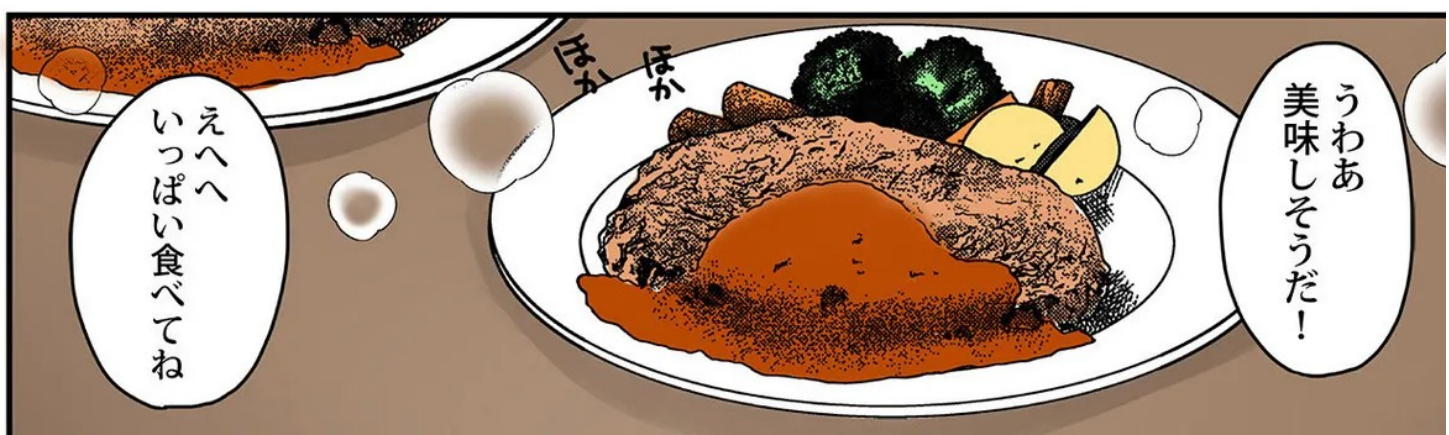
すちゅっ

すちゅっ

すちゅっ







俺は家族たくさん
つてのに憧れててさ

だから

拓弥くん
頑張ってくれよ!

え何を
ですか!?

本当だ...
なんで気づかなかった
んだろう

何って
決まってるだろ

たくさん
増やしてくれよ

お兄ちゃんと拓弥さんて
すごく...似てる

そっか...だから...私

拓弥さんのこと...
好きに...なったんだ...

な? 千花

えっ



ハジメテはおにちゃん



ハジメテはおにいちゃん【完全版】

著者 REN

発行所 株式会社 ブ레인ハウス

この作品はフィクションです。
登場する人物・団体・名称等は架空であり、
実際のものとは一切関係ありません。

本作品の無断転載・複製を禁止します。

<http://comic-bass.jp/>